

研 究 業 績

■ 河 田 恵 昭

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
序章 巨大複合災害としての東日本大震災	単著	2012年 2月10日	ミネルヴァ書房	検証 東日本大震災、関西大学社会安全学部編、1-31頁
にげましょう	単著	2012年 4月17日	共同通信社	1-117頁
災害と土木、2000年東海豪雨、平成16年台風23号	単著	2012年 6月10日	吉川弘文館	日本歴史災害事典、106-113、712-718、726-728頁
想定外を想定せよ 浮かび上がる最悪のシナリオ	単著	2012年 8月30日	NHK 出版	NHK スペシャル MEGAQUAKE II、85-95頁
阪神・淡路大震災の教訓から～東日本大震災を経て、次の巨大災害へ～	単著	2012年10月 1日	教育開発研究所	学校防災 最前線 (坂根健二編)、56-63頁
複合災害としての東京大水害	単著	2012年11月30日	日本河川協会	河川文化、その37、243-304頁
(学術論文)				
東日本大震災と今後の津波避難対策	単著	2012年 2月 1日	消防科学総合センター	消防科学と情報、No.107、6-9頁
東日本大震災大震災から見えてきたもの	単著	2012年 3月15日	日本建設情報総合センター	JACIC 情報、Vol.27 No.1、14-20頁
東日本大震災の「災害エスノグラフィーから見えること～とくに防災教育をどのように進めるのか	単著	2012年 3月30日	環境情報科学センター	環境情報科学、41巻 1号、4-9頁
最近の災害避難の実態と改善	単著	2012年 6月 1日	土木学会	土木学会誌、Vol.97、No.6、10-13頁
徹底検証 首都を襲う震度7の揺れ	単著	2012年 7月 7日	ニュートンプレス	ニュートン、第32巻第8号、114-119頁
「いのちの尊さ」を中心に置いた防災教育へ	単著	2012年 5月30日	財団法人 教育調査研究所	研究紀要 防災教育の現状と今後の取り組み、第92号、86-90頁
巨大災害時代の不安と未熟社会	単著	2012年 7月 1日	日本建築構造技術者協会	STRUCTURE、No.123、10-11頁
地震発生後の孤立地域にみられる対応課題の検討—新潟県中越地震発生後の小千谷市東山地域を事例に—	共著	2012年 7月 1日	日本自然災害学会	自然災害科学、Vol.31 No.1、59-76頁
『想定外』を繰り返さない	単著	2012年 8月 1日	日本建築協会	建築と社会、Vol.93 No.258、8-11頁
プロローグ 想像力をはたらかせ、日頃から“想定外”を“想定”する努力を	単著	2012年10月 7日	ニュートンプレス	ニュートン 首都直下型震度7大震災予測、臨時増刊、4-7頁
災害対応と情報マネジメント—東日本大震災における教訓—	単著	2012年 8月10日	社団法人 行政情報システム研究所	行政&情報システム、Vol.48、6-12頁
巻頭言 南海トラフ巨大地震に備える	単著	2012年10月 1日	インターリスク総研	RM FOCUS、Vol.43、1-8頁
多様な津波発生を考慮した南海地震津波の再考	共著	2012年11月14日	土木学会	海岸工学論文集、第59巻、1306-1310頁
(その他、論考・研究資料等)				
東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会の活動	単著	2012年 1月20日	海洋政策研究財団	Ships & Ocean Newsletter、No.275、2-3頁
東日本大震災における災害廃棄物量の推定と災害対応	共著	2012年 1月	廃棄物資源学会	廃棄物資源学会誌、Vol.23 No.1、3-9頁
堺市と地震・津波災害	単著	2012年 2月 3日	堺都市政策研究所	Urban、Vol.24、36-42頁
総論／東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策の方向性	単著	2012年 3月 1日	高圧ガス保安協会	高圧ガス、No.49、5-16頁
地震や津波への対処法	単著	2012年 3月 1日	日本自動車連盟	ジャフメイト、3月号、14-17頁
超巨大海溝型地震・津波対策の再考	単著	2012年 3月 1日	古今書院	地理、3月号、30-39頁
「想定外」の地震と津波の減災対策の考え方	単著	2012年 3月 1日	岩波書店	科学 3月号、276-292頁
震災を後世に伝える	単著	2012年 3月 1日	国際経済労働研究所	国際経済労働研究、Vol.67 No.3、4-5頁

社会安全学研究 第3号

東日本大震災における津波災害の特徴と防災・減災対策	単著	2012年3月1日	消防大学校	消防研修 特集東日本大震災, 第91号, 12-19頁
いま求められる生きる知恵としての防災教育	単著	2012年3月5日	(株) 宣伝会議	環境会議, 春号, 20-25頁
大震災から学ぶ防災のあり方について～地方公共団体における危機管理とは～	単著	2012年3月	おおさか市町村職員研修研究センター	マッセ セミナー 講演録集, Vol.25, 125-157頁
一からわかる減災 Q&A	単著	2012年4月1日	木楽舎	ソトコト, 第14巻第4号, 46-47頁
津波復興まちづくりの考え方と技術開発	単著	2012年4月1日	社団法人 建設コンサルタンツ協会	Consultant, Vol.255, 36-39頁
大災害多発時代の新聞の役割	単著	2012年6月1日	日本新聞協会	新聞研究, No.731, 32-36頁
エッセイ 「想定外」の津波と避難	単著	2012年6月20日	公益財団法人 地震予知総合研究振興会	地震ジャーナル, 第53号, 2頁
この人に	単著	2012年7月1日	大阪ボランティア協会	ウォロ (Volo), 7・8月号, 26-28頁
防災対策推進検討会議の中間報告の概要について	単著	2012年7月13日	日本沿岸域学会	沿岸域学会誌, 第25巻第1号, 3-7頁
津波や洪水を考慮したビルディングの危機管理	単著	2012年7月	大阪ビルディング協会	Building, No213, 9-11頁
巻頭言 安全性の評価	単著	2012年8月22日	オフィス・スペース	土木施工, 9月号 Vol.53 No.9, 12-13頁
巻頭言 民主主義の成熟度と東日本大震災	単著	2012年8月25日	ぎょうせい	自治体法務研究, No.30, 1頁
防災を制度・文化として根づかせる	単著	2012年8月25日	光村図書出版	かざぐるま通信, No27, 4-5頁
知っておきたい地震対策の知恵〈新10か条〉	単著	2012年9月1日	東山書房	健康教室, 第742集, 19-23頁
地域防災の重要性	単著	2012年9月1日	潮出版社	Pumpkin, 9月号 No.258, 11-15頁
起きてからでは遅い! 復旧・復興のシナリオづくりを急げ	単著	2012年9月1日	エネルギーフォーラム	エネルギーフォーラム, No.693, 24-28頁
防災・減災社会と文化について	単著	2012年9月13日	文化環境研究所	Cultivate, No.39, 12-19頁
巻頭言 津波避難と自助・共助・公助, そして“弱い”民主主義	単著	2012年9月24日	財団法人 和歌山社会経済研究所	21世紀 WAKAYAMA, Vol.70, 2-4頁
来るべき大震災の対応について	単著	2012年12月1日	参議院協会	参風, Vol.141, 2-35頁
巻頭言 災害廃棄物処理の現状—つぎの巨大災害を国難としないために—	単著	2012年12月1日	土木技術社	土木技術, 第67巻第12号, 9頁
巻頭言 今後の大規模地震対策の方向性	単著	2012年12月10日	土木春秋社	地質と調査, 通巻134号, 1-2頁
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
(国際会議・シンポジウム発表)				
Summary of The Urban Disaster Research	単独	2012年5月14日	ASH CENTER for Democratic Governance and Innovation	Invitation to 2nd Annual Asia Public Policy Fourum (シンガポール)
新たなるリスク増加への対応	単独	2012年7月4日	外務省	世界防災関係会議 in 仙台
Urban Disaster Problems	単独	2012年10月11日	阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター	創立10周年記念シンポジウム
社会問題としての首都直下地震	単独	2012年10月16日	関西大学	関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科第3回東京シンポジウム
Disaster Lesson Learned in East Japan Earthquake and Tsunami Disaster	単独	2012年10月13日	World Bank	World Bank and IMF Sendai Dialog
From The 2011 Great East Japan Earthquake to Next Tokyo Metropolitan Earthquake	単独	2012年11月6日	関西大学	ルーベン国際シンポジウム
(招待講演)				
南海地震・津波対策とその見直し		2012年1月6日	大阪府南部地区議長会	大阪府南部地区議長会議員セミナー (田尻町総合保健福祉センター 4階研修室)
東日本大震災を経験して南海地震と津波を見直す		2012年1月11日	関西プレスクラブ	関西プレスクラブ講演 (追手門学院大阪スクエア)

研 究 業 績

災害多発・激化時代の地域防災力を向上する 防災について	2012年1月13日	加古川市立加古川西公民館	平成23年度西公学園学習会（加古川西公民館 大ホール）
東日本大震災をはじめ、近年の災害の教訓を生かす 津波災害から学ぶ 減災社会の構築	2012年1月18日	徳島県市議会議長会	徳島県市議会議長会研修会（ホテルサンシャイン徳島）
減災の知恵の共有～東日本大震災の特徴と復興～	2012年1月19日	国土交通省 近畿地方整備局	平成23年度近畿河川技術研修（ドーンセンター 7階ホール）
予想される巨大地震と津波とは？	2012年1月19日	国際防災・人道支援フォーラム	国際防災・人道支援フォーラム2012（神戸ポートピアホテル）
東日本大震災の教訓を岡山県の防災対策に生かす	2012年1月20日	神戸市、(財)神戸国際観光コンベンション協会	災害対策セミナー in 神戸 地域防災シンポジウム（神戸国際会議場メインホール）
社会安全学における災害危機管理の考え方～東日本大震災からの提言～	2012年1月20日	特定非営利活動法人・家・街 安全支援機構	災害対策セミナー in 神戸 第65階市民フォーラム（神戸国際会議場502会議室）
東日本大震災の復興と津波防災地域づくり制度	2012年1月22日	岡山県・岡山地方気象台・(財)消防科学総合センター	県民防災フォーラム（山陽新聞社 新本社ビル 9階大会議室）
東日本大震災を経験して変わったわが国の防災・減災	2012年1月24日	公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター	災害医療と看護～危機管理編～研修会（神戸研修センター）
東日本大震災と復旧・復興	2012年1月24日	国土交通省・焼津市	国土政策フォーラム in 焼津（焼津市大井川文化会館）
最近の災害と危機管理の課題	2012年1月27日	公益財団法人土木学会関西支部	平成23年度 新春講演会・交流会（建設交流会館 8階 グリーンホール）
地域防災力の向上と防災体制の構築	2012年1月28日	防災研究フォーラム	防災研究フォーラム第10回シンポジウム（東京大学大学院情報学環・福武ホール 福武ラーニングシアター）
鳥取県の災害と危機管理	2012年1月28日	日本自治体危機管理学会	第1回危機管理士講座（政策研究大学院大学）
地震・津波等災害対策を抜本的に見直す～その課題と方向性～	2012年1月29日	四日市市	防災大学講座（四日市市総合会館 8階 視聴覚室）
来たるべき東海・東南海・南海地震津波とその対策	2012年1月30日	鳥取県	トップフォーラム in 鳥取（鳥取県庁 講堂）
来たるべき東海・東南海・南海地震津波とその対策	2012年2月1日	全国市町村国際文化研修所	平成23年度緊急・臨時セミナー「未曾有の震災を教訓に災害対策の見直しを」（全国市町村国際文化研修所）
東日本大震災の教訓を吹田市に生かす	2012年2月3日	吹田市消防本部	吹田市防火講演会（吹田市立内本町コミュニティセンター）
東日本大震災の被害の特徴と復興に向けて	2012年2月4日	西宮市	第2回西宮市防災講演会（勤労会館 ホール）
東日本大震災からの復興状況	2012年2月4日	吹田市	吹田市安心安全の都市づくり市民会議（メイシアター 大ホール）
河北地域で心配な自然災害と対策	2012年2月9日	(社)全日本建設技術協会	第580回建設技術講習会（コラニー文化ホール 小ホール）
大震災から学ぶ防災のありかたについて～地方公共団体における危機管理対策とは～	2012年2月10日	全国過疎地域自立促進連盟	第116回全国過疎地域自立促進連盟理事会講演（ルポール麴町2階 ロイヤルクリスタル）
自然災害の危機管理について	2012年2月13日	河北市議会	第32回河北市議会議員合同研修会（守口文化センター エナジーホール）
地域の防災意識を高めるために～安全安心な、まちづくりを考える～	2012年2月15日	公益財団法人 大阪府市町村振興協会	第81回マッセ・セミナー（大阪府市町村職員研修センター）
	2012年2月20日	豊橋市	東三河地域防災研究協議会第2回研修会（豊橋市役所講堂）
	2012年2月20日	中津川市・中津川ロータリークラブ	平成23年度防災講演会（中津川市健康福祉会館 4階多目的ホール）

これからの津波対策とまちづくり	2012年2月24日	(独)港湾空港技術研究所(独)水産総合センター(独)海洋研究開発機構国土交通省(財)沿岸技術研究センター	第9回国際沿岸防災ワークショップ(よみうりホール)
百年後のふるさとを守る～東日本大震災から学ぶ～	2012年2月25日	広川町	津波防災シンポジウムIN広川町(広川町民体育館)
東海・南海地震と津波について	2012年2月26日	愛知県田原市	愛知県田原市防災講演会(田原市赤羽根文化会館)
日頃の防災対策と災害時における電力社員の使命	2012年2月27日	四国電力株式会社	危機管理・防災講演会(四国電力株式会社本店会議室)
災害の語り継ぎの研究	2012年2月28日	テルネットフォーラム	テルネットフォーラム2012(人と防災未来センター 東館 ころのシアター)
減災社会をどう実現するか	2012年2月29日	日本学術会議土木工学・建築学委員会東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会	連続シンポジウム 巨大災害から生命と国土を護る—二十四学会からの発信—第三回減災社会をどう実現するか(日本学術会議講堂)
関西における大規模地震・津波対応のあり方	2012年3月1日	大阪科学技術センター	第61回地域開発委員会(大阪科学技術センタービル 中ホール)
東海・東南海・南海連動型地震と被害予測	2012年3月1日	東園田町会	東園田町会創立60周年記念平成24年防災講演会(園田地区会館2階大ホール)
大阪(近畿)における防災・減災への備え	2012年3月1日	防災フォーラム実行委員会	防災フォーラム(大阪市中央公会堂 3階 中集会室9)
自然災害と危機管理	2012年3月2日	日本経済研究センター	昼食会講演(日本経済新聞ビル6階会議室)
首都直下型地震の脅威	2012年3月5日	日本プロジェクト産業協会	防災委員会(鉄鋼会館 8階801号室)
復興まちづくりと課題	2012年3月6日	(財)東京都防災・建築まちづくりセンター	2012住宅・都市政策に関する講習会(すまい・るホール)
津波からの地域防災を考える	2012年3月7日	香榎園小学校	香榎園小学校講演(香榎園小学校)
津波復興まちづくりと南海地震の津波対策	2012年3月8日	毎日新聞大阪本社21世紀フォーラム	毎日21世紀フォーラム(帝国ホテル大阪)
これからの地震対策	2012年3月8日	美原区自主防災連絡協議会	防災講演会(堺市美原文化会館 ホール)
東日本大震災の教訓	2012年3月16日	神戸市生涯学習支援センター	神戸市老眼大学(神戸文化ホール 大ホール)
医療機関として地震、津波にどう備えるか	2012年3月17日	大阪府保険医協会	大阪府保険医協会学術講演会(大阪ベイタワー22階)
東日本大震災より1年、防災のあり方を考える	2012年3月20日	公明党大阪本部	防災フォーラム～東日本大震災より一年を迎えて～(シティプラザ大阪)
3.11を受けて東海・東南海・南海地震をどう考えるか	2012年3月23日	DRI人と防災未来センター	スーパー広域災害「東南海・南海地震」対策シンポジウム(ラッセルホール2階大会場)
南海地震と津波を考える～何を準備しなければならないのか～	2012年3月24日	高槻商工会議所(関西大学後援)	“高槻近未来計画”街づくりはひとづくりプロジェクト事業(高槻現代劇場文化ホール 3階レセプションルーム)
巨大災害時代をどう迎えるのか	2012年3月24日	神戸市箕谷防災福祉コミュニティ	防災啓発講演会(箕谷小学校講堂兼体育館)
東日本大震災の経験をつぎの南海地震・津波対策に生かす	2012年3月26日	中山太郎事務所	中山太郎事務所講演会(スイスホテル南海大阪7F)
来るべき南海地震と都市地震・津波防災	2012年3月26日	大阪建築防災センター	建築物防災講演会(建設交流会館8Fグリーンホール)
東日本大震災を経験して南海地震と津波を見直す	2012年3月27日	水道顧問技師会関西支部	水道顧問技師会関西支部主催講演会(日本水道協会大阪会館)

研 究 業 績

東海・東南海・南海地震とは何か	2012年3月30日	関西大学	関西大学社会安全シンポジウム（関西大学高槻ミュージックキャンパス・ミュージックホール）
南海地震と津波をどう迎えるのか	2012年4月1日	第一運輸作業株式会社	第一運輸安全大会（西宮商工会議所）
東海・東南海・南海地震津波における研究、被害想定に関する現在の国の動向について	2012年4月6日	特定非営利活動法人 大規模災害研究機構	特定非営利活動法人 大規模災害研究機構セミナー（大阪科学技術センター 大ホール）
災害・防災に関する基礎知識	2012年4月13日	近畿財務局	近畿財務局研修（大阪合同庁舎4号館）
首都直下地震と首都機能のバックアップについて	2012年4月19日	東京経済人倶楽部	東京経済人倶楽部勉強会（関西大学東京センター）
命を守る防災—今何をなすべきか—	2012年4月27日	大阪府教育センター	平成24年度防災教育研修（第1回）、大阪府教育センター）
防災・減災研究の推進を目指す	2012年4月28日	（独）科学技術振興機構	第10回社会技術フォーラム（アキバホール）
東日本大震災の教訓と大阪における防災	2012年5月11日	公益社団法人東淀川納税協会	日本総合経営協会（ラマダホテル大阪2階 大淀の間）
吹田市民の防災・減災の心得	2012年5月12日	吹田商工会議所	吹田産業フェア（吹田市メイシアター小ホール）
津波や洪水を考慮したビルディングの危機管理	2012年5月17日	大阪ビルディング協会	平成24年度総会（帝国ホテル大阪 八重の間）
東日本大震災の教訓を次の「想定外」の地震・津波に活かす	2012年5月20日	日本地球惑星科学連合	日本地球惑星科学連合ユニオンセッション（幕張メッセ301A室）
東日本大震災の教訓—想定外としないために—	2012年5月25日	富山県庁	富山県広域消防防災センター特別企画展（広域消防防災センター大教室）
災害におけるボランティア・NPOの役割と課題	2012年5月26日	大阪ボランティア協会	大阪ボランティア協会会員総会・記念講演（大阪NPOプラザ 3階ホール）
加古川で心配な自然災害と対策	2012年6月1日	兵庫県生きがい創造協会 いなみの学園	いなみ野学園高齢者大学講座（いなみ野学園 大講堂）
防災関連	2012年6月5日	エネルギー・資源学会	第31回エネルギー・資源学会研究発表会（グランキューブ大阪）
南海トラフ巨大地震による大津波に私たちはいかに備えるべきか	2012年6月5日	日本測量協会関西支部	第16回近畿地方測量技術発表会（薬業年金会館301号室）
南海地震と上町断層帯地震—東京より危険な大阪で生活する知恵—	2012年6月8日	大阪京大クラブ	大阪京大クラブ6月懇話会（大阪市北区堂島浜 中央電気クラブ内）
災害に巻き込まれないためには	2012年6月8日	全国ステンレス流通協会連合会	全国ステンレス流通協会連合会定時総会（ホテル阪急インターナショナル）
災害多発時代の日常防災の心得	2012年6月14日	大阪聖母女学院保護者会	大阪聖母女学院保護者会総会（大阪聖母女学院）
「国難」に備える～東海・東南海・南海地震と首都直下地震～	2012年6月16日	京土会	京都大学吉田キャンパス総合研究3号館
あなたの街は大丈夫？～巨大災害から学ぶ減災～	2012年6月17日	積水ハイム	積水ハイム・減災シンポジウム（品川インターシティホール）
「神戸と防災学」	2012年6月21日	神戸女子大学	神戸女子大学講義
地域防災と災害軽減システム 津波災害について	2012年6月22日	JICA	JICA 研修（神戸市中央区脇浜海岸通アジア防災センター会議室）
防災総論Ⅰ・防災総論Ⅱ	2012年6月23日	福岡市役所	博多あん・あん塾（福岡市中央区赤坂よみうりプラザ）
津波災害から学ぶ減災社会の構築	2012年6月30日	公明党	防災・減災フォーラム（西宮市民会館）
津波災害から学ぶ減災社会の構築	2012年6月30日	姫路市飾磨防火協会	飾磨防火協会30周年記念講演（姫路市文化センター小ホール）
東海・東南海・南海地震および内陸地震に備えて	2012年7月1日	三重大学	みえ防災コーディネーター育成講座（三重大学）
東日本大震災の経験を生かした減災対策	2012年7月5日	日本コンクリート工学会	コンクリート工学年次大会2012（広島市中区中島町広島国際会議場）
南海トラフの巨大地震における被害想定と課題	2012年7月6日	近畿総合通信局	南海トラフの巨大地震に備えた防災・減災情報通信セミナー（クレオ大阪西部館1階ホール）

迫りくる大災害と自治体職員に求められる役割	2012年7月12日	徳島市役所	平成24年度職員研修(徳島市役所)
これからの防災対策・三連動地震に備えて	2012年7月13日	近畿地方整備局	近畿地方整備局研究発表会(大阪合同庁舎1号館)
巨大地震に備えた地域防災力の強化について	2012年7月16日	香川県	県民防災週間2012シンポジウム(高松サンボールホール かがわ国際会議場)
東海・南海・東南海連動地震の津波予測	2012年7月18日	R&R 建築再生展	建築再生展セミナー(東京ビッグサイト)
災害対応力の強化～大災害等に学ぶ～	2012年7月19日	市町村アカデミー	市町村アカデミー研修(千葉県美浜区市町村アカデミー)
「大震災とどう向き合うか～阪神・淡路, 東日本大震災から教訓～」	2012年7月24日	神戸国際会議場	第49回下水道研究発表会(神戸市神戸国際会議場1階「メインホール」)
南海トラフ巨大地震の特徴と被害想定の問題	2012年7月24日	大成建設㈱	技術フェア(大阪市中央区南船場)
南海トラフ巨大地震と首都直下型地震の見直し作業の進捗状況	2012年7月25日	(トクヒ)大規模災害対策研究機構	特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構平成24年度理事会及び総会, 基調講演
地域防災力の向上を目指す	2012年7月29日	恵那市役所	恵那文化センター
自治体の危機管理	2012年8月1日	広島県自治総合研修センター	平成24年度研修(広島市中区富士見町11-6)
複合災害時の防災・減災について	2012年8月3日	茨城県	利根川治水同盟治水大会(茨城県龍ヶ崎市文化会館)
東日本大震災を教訓とした地震・津波対策について	2012年8月6日	協豊会・栄豊会	協豊会・栄豊会経営講演会(愛知県豊田市 トヨタ本館ホール)
防災教育の推進	2012年8月8日	大阪府教育センター	平成24年度小中学校新任校長研修(第3回)(大阪府教育センター)
次の南海地震で被害を「想定外」としないために	2012年8月12日	全日本病院協会徳島支部	ザ・グランドパレス(徳島市寺島本町西1-60-1)
今後の防災教育に求められるもの	2012年8月20日	一般社団法人兵庫教育会	兵庫教育会夏季全体講演会(防災教育)(湊川神社楠公会館)
新たな被害想定及び今後の防災対策の在り方について	2012年8月23日	三重県	防災危機管理ラボ(三重県水産会館)
学校教育は東日本大震災から何を学ぶか	2012年8月24日	和歌山県高等学校PTA連合会	第62回全国高等学校PTA連合会大会和歌山大会(ホテルアパローム紀の国)
南海トラフ巨大地震と静岡県の対応課題	2012年8月27日	静岡県	幹部職員を対応とした講演会(静岡県庁別館8階第1会議室)
住まいの耐震と減災を考える	2012年8月28日	大阪府木材連合会	第2回ハイブリッドホーム耐震セミナー(東京都町田市原町4-1-14 ブラザ町田)
三連動地震～スーパー広域災害に備えて～	2012年8月30日	徳島県	平成24年度徳島県土整備部・企業局・危機管理部トップセミナー(徳島グランヴィリオホテル1F)
佐賀県における自然災害とその対応	2012年8月31日	佐賀県	トップフォーラム in 佐賀(佐賀県庁)
来たるべき大震災の対応について	2012年9月3日	参議員協会	参議院議員会館会議室(東京都千代田区永田町)
巨大地震の発生に向けて	2012年9月3日	日立製作所	日立グループリスク対策全体会議(東京都千代田区神田淡路町東お茶の水ビル)
災害の恐ろしさ	2012年9月6日	神戸市	こうべまちづくり学校(兵庫県神戸市中央区元町通こうべまちづくり会館)
津波災害の対策とこれから	2012年9月7日	建設コンサルタンツ協会九州支部	建設コンサルタンツ協会九州支部河川技術講演会
新潟県の津波リスク	2012年9月8日	新潟県	平成24年度津波セミナー(新潟県三島郡出雲崎町中央公民館)
国難をどう乗り越えるか～首都直下地震と南海トラフ巨大地震～	2012年9月11日	神戸市シルバーカレッジ	神戸市シルバーカレッジ
教育現場に期待する防災教育	2012年9月8日	摂津市教育委員会	学校現場職員に向けた研修(摂津市立コミュニティプラザ)
防災体制について学ぶ	2012年9月9日	四日市市防災大学	防災リーダー養成講座(三重県四日市市諏訪町総合会館)

研 究 業 績

南海トラフ巨大地震の想定と被害	2012年 9月10日	一白会・兵庫さんすい会・(公財)兵庫街づくり技術センター)	防災エキスパート研修会(兵庫県民会館)
国難をどう乗り越えるのか～首都直下地震と南海トラフ巨大地震～	2012年 9月11日	神戸市シルバーカレッジ	神戸市シルバーカレッジ(神戸市北区しあわせの村)
中央防災会議について	2012年 9月14日	大阪府議会議務局自由民主党	自由民主党政務調査会(自由民主党大阪府議会議員団控室)
教育現場に期待する防災教育	2012年 9月18日	摂津市教育委員会	学校現場職員に向けた研修(摂津市立コミュニティプラザ)
南海トラフ巨大地震と中国電力・社員の使命	2012年 9月21日	中国電力	中国電力本社(広島県広島市中区)
南海トラフ巨大地震の被害と減災対策	2012年 9月25日	大阪ガス	防災講演会(大阪市中央区平野町大阪ガス(株)本社ガスビル)
巨大地震災害に備えて～医療機関の果たすべき役割～	2012年 9月27日	西日本赤十字病院	第50回西日本赤十字病院事務部長会研究会(リーガロイヤルホテル大阪)
南海トラフ巨大地震・津波の特徴と被害	2012年 9月28日	人と防災未来センター	防災専門リレー講座(兵庫県 県公館)
巨大地震・巨大津波等の自然災害にどう向き合えば良いのか	2012年 9月29日	兵庫県広域防災センター	平成24年度ひょうご防災リーダー講座(兵庫県三木市志染町兵庫県広域防災センター講堂)
南海トラフ巨大地震に備えて	2012年 9月29日	日本遠隔医療学会	平成24年度日本遠隔医療学会学術大会(兵庫県神戸市垂水区シーサイドホテル舞子ビラ神戸k)
災害対応力の強化と実践	2012年10月 4日	市町村職員中央研修所	市町村アカデミー研修(千葉市美浜区市町村アカデミー)
南海トラフ巨大地震と近畿地方の減災対策	2012年10月 5日	丸紅社友会	丸紅社友会定例会(大阪市中央区本町丸紅2階講堂)
東日本大震災と防災への対応	2012年10月 9日	IMF	防災と開発に関する仙台会合(ウエスティンホテル仙台)
南海トラフ巨大地震の防災・減災対策	2012年10月12日	総務省近畿総合通信局	神戸市中央区八幡通 三宮研修センター
東日本大震災を経験しての企業の危機管理	2012年10月19日	三井住友海上火災保険(株)	企業代理店トップセミナー(帝国ホテル東京)
地域の絆を高速道路が強める～レジリエント社会を目指して～	2012年10月23日	和歌山県	大規模災害と高速道路を考えるシンポジウム(JA共済カンファレンスホール 東京都千代田区平河町)
首都直下地震の脅威	2012年10月26日	東京青年医会	東京青年医会早朝勉強会(新宿京王プラザホテル)
東日本大震災を教訓とした今後の国土づくりについて	2012年10月26日	国土交通省	平成24年度「国土技術研究会」(東京都千代田区霞が関中央合同庁舎2号館)
「国難」となる巨大自然災害をどのように迎えるのか	2012年10月27日	日本フルハップ	第2回日本フルハップ講演会(大阪市中央区大手前国民会館住友生命ビル12階)武藤記念ホール
大規模災害時のトップの役割(東日本大震災の経験から)	2012年10月31日	兵庫県	兵庫県市町長防災危機管理ラボ(ANAクラウンプラザホテル神戸)
地域防災とまちづくりについて	2012年11月11日	財団法人消防科学総合センター	京都府防災啓発研修(京都市左京区京都市大学医学部創立百周年記念施設)
首都直下地震の被害と企業の事業継続計画(BCP)	2012年11月13日	トヨタ自動車	ビジョン研究会(東京都文京区トヨタ自動車株式会社東京本社)
大災害への備えと都市防災	2012年11月14日	公益財団法人日本都市センター	第12回市長フォーラム(東京都千代田区平河町全国都市会館)
南海トラフ地震発生時の被害及び対策について	2012年11月14日	日本プロジェクト産業協会	防災委員会(東京都中央区鉄鋼会館)
南海地震と津波をどのように迎えるのか	2012年11月15日	三里中学校	防災講演会(高知県高知市仁井田 高知市立三里中学校)
南海トラフ巨大地震の特徴と被害想定	2012年11月16日	地下水地盤環境に関する研究協議会	地下水地盤環境に関するシンポジウム2012
南海トラフ巨大地震と減災対策	2012年11月18日	田辺市教育委員会	田辺市まちづくり市民カレッジ

春日井市民にとって役に立つの危機管理を学ぶ	2012年11月22日	春日井市	春日井安全アカデミー（愛知県春日井市春日井市役所）
南海トラフ巨大地震の被害想定と課題	2012年11月23日	社団法人和歌山県柔道整復師会	防災講演会（和歌山県福祉会館プラザホール）
東日本大震災を教訓とした今後の国土づくりについて	2012年11月26日	国土交通省	平成24年度「国土技術研究会」（東京都千代田区霞が関中央合同庁舎）
災害発生のしくみを学ぶ危機管理の手法を身につけつ	2012年12月1日	奈良県	奈良県自主防犯・防災リーダー研修（奈良県北葛城郡王寺町やわらぎ会館）
都市防災・津波災害・高潮災害	2012年12月1日	防災士研修センター	防災士研修講座（門真市保健福祉センター）
南海トラフ巨大地震の防災・減災対策	2012年12月5日	NTT 西日本	BCPセミナー（大阪国際会議場）
南海トラフ巨大地震が関西社会にもたらす影響	2012年12月6日	NTT ファシリテーターズ	BCPセミナー（ウェスティンホテル大阪）
大規模災害への備えと復興・復旧への官民の役割	2012年12月6日	関西情報センター	地震防災シンポジウム（大手門学院大阪城スクエア）
想定外の洪水氾濫災害に備える	2012年12月7日	河川情報センター	河川情報シンポジウム（東京都千代田区麹町ベルサール半蔵門）
地域で取り組む防災	2012年12月8日	守口市教育委員会	守口市地域フォーラム（守口市立北部公民館）
都市災害・津波災害・高潮災害	2012年12月12日	防災士研修センター	防災士研修（アルフィック大国町）
奈良市周辺で心配される地震被害と対策	2012年12月14日	ミック登美ヶ丘	河田恵昭教授防災講演（奈良市学園前ホール）
東日本大震災から学ぶこと	2012年12月15日	NPO シンフォニー	シンフォニー防災セミナー（尼崎市中小企業センター）
南海トラフ巨大地震に備える	2012年12月22日	京都大学	関西水未来研究会第二回シンポジウム・ワークショップ（京都大学桂キャンパス）

資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
科学研究費基盤研究 (S)	代表	2012～2016	28,500 (126,500)	「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策
科学研究費挑戦的萌芽研究	代表	2011～2013	600 (3,770)	津波考古学の創成

以下、フリー記入

(所属学会)

日本災害情報学会会長
 日本自然災害学会(元会長)理事, 評議員
 土木学会フェロー, 論説委員
 日本学術会議連携委員
 アメリカ土木学会(ASCE) 会員, アメリカ地球物理学連合(AGU), 国際水理学会(IAHR) 会員

(社会貢献活動)

NPO 法人 大規模災害対策研究機構, 理事長, 継続
 NPO 法人 環境防災総合政策研究機構, 理事長, 継続
 NPO 法人 人・家・街 安全支援機構, 理事長
 土木学会, 調査研究部門/原子力土木委員会/J232津波評価部会(fII) 委員, 継続
 土木学会, 調査研究部門/構造工学委員会/鉄道工学連絡小委員会/委員
 土木学会, 企画部門 論説委員会委員, 継続
 内閣府, 中央防災会議専門委員, 継続
 内閣府, 中央防災会議「防災対策推進検討会議」南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ主査 継続
 内閣府, 情報セキュリティ政策会議技術戦略専門委員会委員
 文部科学省, 地震調査研究推進本部政策委員会委員
 国土交通省近畿地方整備局, 「京阪神都市圏広域防災拠点整備」協議会アドバイザー 継続
 国土交通省北海道開発局, 津波対策検討委員会, 委員長, 継続
 国土交通省, 東京圏の中核機能のバックアップに関する検討会, 委員
 高知県, 高知県南海地震対策推進本部アドバイザー
 三重県, 三重県防災・減災検討会議委員会, 委員長
 三重県, 三重県政策アドバイザー
 和歌山県, 和歌山県地震・津波被害想定検討委員会委員会, 委員長
 新潟県, 防災立県戦略, 顧問, 継続
 新潟県, 震災復興推進アドバイザー
 岡山県, 岡山沿岸海岸保全基本計画(改訂)検討委員会委員会, 委員長

研 究 業 績

岡山県, 地域防災に係る専門家検討会委員
兵庫県, 阪神・淡路大震災記念, 人と防災未来センター長, 継続
兵庫県, ひょうご安全の日推進委員会, 委員, 企画委員長, 継続
兵庫県, 兵庫県防災会議地震対策計画専門委員会, 副委員長, 継続
兵庫県, 兵庫県教育委員会防災教育副読本作成検討委員会, 委員長, 継続
大阪府, 大阪府防災会議「南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会部会長
大阪市, 大阪港地震・津波対策連絡会議, アドバイザー, 継続
堺市, 堺市防災会議専門委員会, 委員長
奈良県, 奈良県地震防災対策アクションプログラム推進委員会, 委員長, 継続
奈良県, 奈良県地域防災計画検討委員会委員会, 委員長
鳥取県, 鳥取県政アドバイザースタッフ, 継続
新潟大学, 新潟大学災害復興科学センター外部評価委員
兵庫県立大学, 特任教授, 継続
関西広域連合, 関西広域防災計画策定委員会委員会, 委員長
全国知事会地方自治先進政策センター, 頭脳センター専門委員
(独) 宇宙航空研究開発機構, 宇宙利用ミッション推進委員, 継続
(独) 海洋研究開発機構機関評価会議委員
(独) 日本学術振興会平成24年度博士課程教育リーディングプログラム委員会専門委員
(独) 港湾空港技術研究所, (独) 港湾空港技術研究所評議員会評議員
(財) 防災研究協会, 非常勤研究員, 継続
(財) 防災研究協会, 業務運営委員, 継続
(財) 交流協会, 共同研究事業外部審査委員, 継続
(財) 新潟県中越地震復興基金, 地域復興支援事業(地域貢献型中越復興研究支援)選考評価委員, 継続
(財) 沿岸技術研究センター, 近畿地方の港湾における地震・津波対策検討会議委員
(社) 日本プロジェクト産業協議会, 日本創成委員会/特別委員会(緊急タスクフォース), 副委員長, 継続
(その他業績として記載を希望する事項)

■ 小澤 守

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証 東日本大震災 ヒラカワボイラ便覧 新訂版	分担執筆 分担執筆	2012年2月 2012年4月	ミネルバ書房 (株)ヒラカワ	第3章 福島第一原発事故とその影響, pp.79-95 序1章 ボイラの歴史, 序2章 伝熱の基礎, pp.序1-23
(学術論文) 流動障害物設置による沸騰二相流への影響 低圧・低質量流束条件下における周方向非均一加熱管の限界熱流束(高熱流束条件下における傾斜角の影響) 水平細管内液二相流の流動特性(管内径および混合器形状の影響)	共著 共著 共著	2012年4月 2012年6月 2012年9月	日本機械学会 日本混相流学会 日本混相流学会	日本機械学会論文集, Ser.B, Vol.78, No.788, pp.894-904, 網健行, 梅川尚嗣, 大川富雄(査読有) 混相流, Vol.26, No.2, pp.178-191, 網健行, 廣瀬拓哉, 中村典子, 梅川尚嗣(査読有) 混相流, Vol.26, No.3, pp.302-311, 網健行, 粟田浩平, 梅川尚嗣(査読有)
(その他, 論考・研究資料等) 福島原子力発電所事故と今後の展望 原発問題 拙速対応は避けよ 気液二相流のパターンダイナミクスモデリング 原子力技術開発の経緯と我が国のエネルギー開発の方向性について一討論のために 「福島第一原子力発電所災害に係る伝熱学会特別委員会」報告 エネルギー機器のための相変化伝熱-相変化伝熱応用に係る諸問題 わが国の原子力施設の現状とシビアアクシデント 戦後動力技術の展開と技術者教育	単著 単著 共著 単著 単著 単著 単著	2012年1月 2012年4月 2012年5月 2012年5月 2012年1月 2012年12月 2012年12月 2012年12月	昭和堂 産経新聞 日本マイクログラフィティ応用学会 日本伝熱学会 日本伝熱学会 日本伝熱学会 日本公衆衛生学会 関西工学教育協会機械分科会	農業と経済, 2012.1臨時増刊号, pp.69-79 産経新聞2012年4月3日夕刊4面 日本マイクログラフィティ応用学会学会誌, Vo.29, No.2, pp.84-91, 網健行 49回日本伝熱シンポジウム特別セッション「福島第一原発事故を受けてわが国のエネルギー問題を考える」 伝熱, Vo.51, No.217, pp.1-13 緊急ワークショップ「伝熱工学が創出するグリーンイノベーション」 公衆衛生, Vol.76, No.12, pp.933-939 特別シンポジウム(グローバル化を見据えた技術教育と技術の伝承)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) Dryout of Counter-Current Two-Phase Flow under Diabatic Condition Heat and Flow Characteristics around a Nozzle in Fluidized-Bed Pattern Dynamics Approach to Two-Phase Flow Dynamics-In Memory of Professor Seikan Ishigai, the Founder of the First Japan U.S. Seminar on two-Phase Flow Dynamics CHF in a circumferentially non-uniformly heated tube under low-pressure and low-mass-flux condition (Influence of inclination angle under high heat flux condition) Oil-Water Mixture in Horizontal Mini-Channel	共同 共同 共同 共同 共同	2012年3月 2012年3月 2012年6月 2012年6月 2012年9月		8th KSME-JSME Thermal and Fluids Engineering Conference, Incheon, Paper No. GSF32-001, A. Fujiwara, T. Suzuki, T. Ami, H. Umekawa 8th KSME-JSME Thermal and Fluids Engineering Conference, Incheon, Paper No. GSF32-009, H. Tsuruoka, T. Ami, H. Umekawa 2012 Japan-U.S. Seminar on Two-Phase Flow Dynamics, Tokyo, T. Ami, H. Umekawa, R. Matsumoto ECI 8th International Conference on Boiling and Condensation Heat Transfer, Lausanne, T. Ami, T. Hirose, N. Nakamura, H. Umekawa 6th Japanese-European Two-Phase Flow Group Meeting, Paper No. 5-1, T. Ami, K. Awata, H. Umekawa, R. Matsumoto

研 究 業 績

Qualitative Measurement of void fraction under oscillatory flow condition	共同	2012年9月		6 th Japanese-European Two-Phase Flow Group Meeting, Paper No. 7-3, H. Umekawa, T. Ami, S. Fujiyoshi, Y. Saito
(招待講演) 技術者と哲学者の論点共有の可能性—福島原発に関して	単独	2012年4月	応用哲学会	応用哲学会シンポジウム, 千葉大学
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学研究費補助金, 基盤 (B)	代表	2010~2012年	1,400 (14,900)	小型蒸気発生器における燃焼 / 水管内沸騰流の動的連成とシステムの安定化
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本機械学会 (フェロー), 日本伝熱学会 (正会員), 日本工学アカデミー (正会員), 日本混相流学会 (正会員) 日本原子力学会 (正会員), 火力原子力発電技術協会 (正会員) American Society of Mechanical Engineers (米国機械学会) (正会員)				
(社会貢献活動) 独立行政法人日本原子力研究開発機構「もんじゅ安全委員会」委員長代理 (2007年4月~現在まで) 独立行政法人日本原子力研究開発機構「もんじゅ保守管理改善検討委員会」委員長 (2012年12月~2013年3月まで) 日本工学教育協会関西支部 (関西工学教育協会) 機械分科会会長 (2011年4月~2013年3月まで) 日本伝熱学会「福島第一原子力発電所災害に係る伝熱学会特別委員会」委員長 (2011年6月~2012年9月まで) 災害科学研究所研究員 (2012年10月~現在まで) 日本機械学会「東日本大震災タスクフォース」委員 (2011年4月~現在まで)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 安部 誠治

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 関西大学社会安全学部編『検証 東日本大震災』	共著	2012年2月	ミネルヴァ書房	安部誠治・西村弘「ライフラインの被害と復旧の課題—交通システムを中心に—」99-118頁
(学術論文) 事故調査活動の意義と運輸安全委員会の改革課題	単著	2012年4月	交通権学会	交通権, 第29号, 11-16頁
「交通権」の意義とその必要性	単著	2012年6月	国際交通安全学会	ITASS Review, Vol.37. No.1., pp.14-22 (査読有)
(その他, 論考・研究資料等) インタビュー: まだタクシー特措法の枠内でやるべきことはたくさんある	単著	2012年1月	トラボルト	traport 新年特別号, 29-30頁
鼎談: まず経営者の意識改革から	共著	2012年1月	交通界	交通界21 新年特別号, 72-86頁(安部誠治, 古知愛一郎, 澤井俊)
避難マニュアル整備を	単著	2012年2月7日	産経新聞社	産経新聞(大阪本社版)夕刊
当事者意識欠如の会議	単著	2012年2月	トラボルト	traport, No.198, 6頁
時には耳の痛い情報も	単著	2012年2月	交通界	交通界21, 13頁
東北地方太平洋沖地震に遭遇して	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, 第2号, 2-3頁
コストよりリスク重視	単著	2012年5月16日	産経新聞社	産経新聞(大阪本社版)夕刊
EU諸国における自動車運転者の法規制及び実態に関する調査研究	共著	2012年5月	日通総合研究所	厚生労働省委託事業, 委員として報告書作成に参画
安全基本計画の検証と鉄道安全の課題	単著	2012年6月	西日本旅客鉄道労働組合	JR WESR 西労組 UNION ニュース, No.439, 1-6頁
自然災害に対する鉄道の対応	単著	2012年6月	西日本旅客鉄道労働組合	JR WESR 西労組 UNION ニュース, No.440, 1-8頁
高速ツアーバス事故 行き過ぎた規制緩和の見直しを	単著	2012年7月	岩波書店	世界 7月号, 33-36頁
日本における交通安全対策の進展と事業用自動車の安全対策	単著	2012年7月	韓国交通安全庁・韓国交通研究院	交通安全に関する国際セミナー報告集, 11-43頁
東日本大震災の特徴と交通・運輸問題	単著	2012年7月	交通運輸政策研究会	被災地の交通再建の現状と課題, 5-8頁
自然災害と鉄道の安全	単著	2012年8月	日本鉄道労働組合連合会	第7回安全シンポジウム報告書, 2-8頁
座談会: トラック輸送の安全	共著	2012年9月20日	物流ニッポン社	物流ニッポン, 6-8面(安部誠治, 坂明, 辻卓史, 佐藤正弥, 関政治, コーディネーター=白石真澄)
自治体が握るタク活性化	単著	2012年10月12日	トラボルト	traport, 227号, 4-5頁
座談会: タクシーの針路と地域協議会	共著	2012年9月	交通界	交通界21, 4-14頁(安部誠治, 植田健次郎, 熊和子, 古知愛一郎, 坂本栄二, 澤井俊)
格安のみの売りに歯止めを	単著	2012年9月	陸運新報社	週刊陸運新報, 別冊
組織事故の再発防止と運輸安全委員会の役割	単著	2012年12月	運輸調査局	JR 経営情報, No.222, 3-4頁
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(招待講演) 基調講演: 日本における交通安全対策の進展と事業用自動車の安全対策	単独	2012年7月6日	韓国交通安全庁・韓国交通研究院	交通安全に関する国際セミナー, 於: ソウル・大韓商工会議所
東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会 最終報告を終えて	共同	2012年8月31日	日本学術会議	学術フォーラム=原発事故調査で明らかになったこと—学術の役割と課題—, 於: 日本学術会議
政府事故調の原発事故調査	単独	2012年10月19日	京都大学原子炉実験所	第2回原子力安全基盤科学研究総合討論会, 於: 京都大学原子炉実験所

研 究 業 績

再発防止のための事故調査	単独	2012年10月12日	JR 西日本安全研究所	於：JR 西日本安全研究所
政府事故調の原発事故調査	単独	2012年11月13日	テクノバ	シンポジウム・福島原発事故と世界の原子力発電の将来，於：イイノホール&カンファレンスセンター
(講演) 災害発生時の大学の役割—来る大災害に備えて—	単独	2012年 1月24日	奈良女子大学	防災研修会，於：奈良女子大学
コンプライアンス重視の時代のタクシー事業	単独	2012年 2月 3日	大阪タクシーセンター	指導主任者研修会，於：大阪府社会福祉指導センター
企業・行政の不祥事と社会安全学	単独	2012年10月16日	関西大学社会安全学部	関西大学社会安全学部東京シンポジウム，於：学術総合センター
私が最近関わった二つのこと：ツアーバス事故と原発事故調—運輸業の規制緩和と原発事故を考える—	単独	2012年10月18日	なにわ経営セミナー	なにわ経営セミナー，於：アークホテル大阪心斎橋
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下，フリー記入				
(所属学会) 公益事業学会(会長・理事)，日本交通学会，交通権学会(理事)，日本リスクマネジメント学会，鉄道史学会，比較経営学会				
(社会貢献活動) 消費者安全調査委員会臨時委員(新規) 京都大学原子炉実験所・原子力安全基盤科学研究プロジェクトアドバイザー(新規) 原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ外部評価委員(新規) 東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会技術顧問(2012年9月まで) 運輸安全委員会業務改善有識者会議座長(継続) 大阪府地方独立行政法人評価委員会委員長(継続) 河内長野市国民保護協議会委員(継続) 近畿運輸局 大阪市域交通圏タクシー特定地域協議会委員(継続) 近畿運輸局 京都市域交通圏タクシー特定地域協議会委員(継続) 東北運輸局 仙台市タクシー事業適正化・活性化協議会座長(継続) 大阪タクシーセンター評議員(継続) 鉄道安全推進会議副会長(継続)				
(その他業績として記載を希望する事項) 東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会の技術顧問として原発事故調査及び調査報告書の作成に参画。2012年5月18日の衆議院国土交通委員会に参考人として出席し，高速ツアーバスの問題点について意見陳述(第180回国会 衆議院国土交通委員会議事録第7号)				

■ 辛 島 恵美子

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 震災と安全の思想	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	『検証 東日本大震災』pp.279-300
(学術論文) 安全学からみた東日本大震災の教訓	単著	2012	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会学会誌21(4), pp.267-274(査読有)
安全な社会における思想的基盤：社会安全 学構築の観点から	単著	2012年3月	平成23年度関西大学 重点領域研究助成研 究成果報告書	「社会安全の文理融合型大学教育と学際 的研究基盤の確立」に関する研究, pp.3-16
安全学からみる薬害と安全の関係	単著	2012年7月	日本社会医学会	社会医学研究第53回日本社会医学会総会 講演集, pp.99-100
教育的配慮からの安全概念の再検討	単独	2012年11月	科学技術社会論学会	第11回年次研究大会講演集
震災と安全の思想	単独	2012年12月	関西大学社会安全学 部・社会安全研究科	2011年度社会安全学セミナー講演録, pp.1-37
(その他、論考・研究資料等) 東北地方太平洋沖地震と体験	単著	2012年3月	関西大学社会安全学 部、社会安全研究科	社会安全学研究, 第2号, pp.6-7
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 新時代の安全マネジメント…既知・未知・ 無知から考える(シンポジウム)	共同	2012年3月30日	日本鉄鋼協会	新時代の安全マネジメントフォーラム主 催シンポジウム 第163回春季講演大会 (横浜国立大学)
安全学の観点から見た薬害と安全の関係		2012年7月16日	日本社会医学会	社会医学会総会(高槻ミューズキャン パス)
教育的配慮からの安全概念の再検討		2012年11月18日	科学技術社会論学会	第11回年次研究大会・総会(総合研究大 学院大学:湘南国際村センター)
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本鉄鋼協会(新時代の安全マネジメントフォーラム座長) 科学技術社会論学会 日本材料学会 日本安全教育学会 日本社会医学会				
(社会貢献活動) (財団法人)生存科学研究所 評議員 NPO法人 安全学研究所 理事 東芝エレベーター:未来エレベーターコンテスト2012 審査員				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 亀井克之

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 中小企業の事業承継日仏比較研究	編著	2012年3月	RPSセンター	関西大学中小企業の事業承継・日仏シンポジウム実行委員会, 85p
Colloque Franco-Japonais sur la Transmission et la Reprise des PME	編著	2012年3月	RPS Center	Comité du Colloque Franco-Japonais sur la Transmission et la Reprise des PME, RPScenter, mars 2012, 121p.
ソーシャル・リスクマネジメント論	共著	2012年10月	同文館出版	共著者：亀井利明, 232 p
(学術論文) 『東日本大震災と学校の危機管理』	単著	2012年3月	関西大学経済・政治研究所	子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班, 『子どもの安全とリスク・コミュニケーション』研究双書第155冊, pp.111-129
『3.11後の日本に求められるリスクマネジメント』	共著	2012年3月	日本リスクマネジメント学会	共著者：上田和勇『危機と管理』第43号(『東日本大震災とリスクマネジメント』), pp.1-5
『311後のビジネス・リスクマネジメントの基礎的概念と事例』	単著	2012年3月	神奈川大学国際経営研究所	『マネジメント・ジャーナル』第4号, 神奈川大学国際経営研究所, pp.45-63
『リスクマネジメントによる企業価値向上』	単著	2012年3月	UR都市整備機構	『BLP』Vol49, pp.7-8
『AMAROK 本部を訪問して』	単著	2012年7月	ソーシャル・リスクマネジメント学会	『実践危機管理』第26号, pp.98-104
『フランスにおける事業承継研究の展開』	単著	2012年8月	同友館	『中小企業のイノベーション』日本中小企業学会論集31, pp.353-354
『中小企業の事業承継問題とリスクマネジメント』	単著	2012年10月	公益社団法人 大阪府工業協会	『商工振興』No755, 連載リスクマネジメント第1回, pp.12-15
“Examining the impact of new policy facilitating SME succession in Japan: from a viewpoint of risk management in family business”	共著	2012年1月	Inderscience Enterprises Ltd	共著者 Leo Paul Dana, <i>International Journal of Entrepreneurship and Small Business</i> , Vol.16, pp.60-69
«La sécurité dans les salles de cinéma -Une comparaison franco-japonaise»	共著	2012年5月	La Société Franco-Japonaise de Gestion	共著者 Pierre Roy, <i>Bulletin de la Société Franco-Japonaise de Gestion</i> , No29, pp.1-15
«Stratégie des Entreprises Françaises au Japon au début des années 2000»	共著	2012年4月	Pensée et pratique du management en France	共著者 Elodie Dessart, <i>Inventaire et Perspectives 19e - 20e siècles</i> http://mtpf.mlab-innovation.net/fr/sommaire/une-définition-de-la-notion-dhistoire-du-management/stratégie-des-entreprises-françaises-au-japon-au-début-des-années-2000.html (Web版「経営史」事典)
«Pérénité et transmission des PME japonaises: les leçons du modèle français»	共著	2012年9月	de boeck	共著者 Yoshiaki Murakami・Bérangère Deschamps, <i>Entreprendre&Innover</i> , Vol14, pp.74-85
(その他、論考等) 「関西大学 中小企業の事業承継テーマに初の国際シンポジウム開催」	単著	2012年1月	大阪府工業協会編	『商工振興』No746, 大阪府商工部監修, p.24-25
「中小企業の事業承継・日仏シンポジウムについて」	単著	2012年1月	ソーシャル・リスクマネジメント学会	ソーシャル・リスクマネジメント学会報『実践危機管理』第25号, pp.97-99
「東日本大震災と企業リスクマネジメント」	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	『社会安全学研究』No.2, pp.8-9
『子どもの安全とリスク・コミュニケーション』(調査・資料)	編著	2012年3月	関西大学経済・政治研究所	『子どもの安全とリスク・コミュニケーション』調査と資料 第109号, 280p
『現代の企業と経営学』	単著	2012年9月	創造工房ライジングサン	講義テキスト, 110p

(その他, エッセー)				
「中小企業の事業承継・日仏シンポジウム」	単著	2012年新年号	㈱扶洋 NEXT 編集委員会	太陽と健康の文化・南仏からのメッセージ [南仏閑話] 第5回, 『NEXT』Vol.58, pp.13-14
「映画のゆりかごーパタンク発祥の地ー」	単著	2012年春号	㈱扶洋 NEXT 編集委員会	太陽と健康の文化・南仏からのメッセージ [南仏閑話] 第6回, 『NEXT』Vol.59, pp.17-18
「中小企業経営者の健康問題についての講座が南仏の大学に誕生」	単著	2012年夏号	㈱扶洋 NEXT 編集委員会	太陽と健康の文化・南仏からのメッセージ [南仏閑話] 第7回, 『NEXT』Vol.60, pp.13-14
「山火事を危機一髪まぬかれた小さな村でー」	単著	2012年秋号	㈱扶洋 NEXT 編集委員会	太陽と健康の文化・南仏からのメッセージ [南仏閑話] 第8回, 『NEXT』Vol.61, pp.15-16
「中小企業経営のリスクは経営者の健康問題にあり」	単著	2012年9月号	㈱タナベ経営	「異色リスクマネジメント図鑑」Vol.1, 『経営視座』, pp.6-7
「中小企業経営者のメンタルヘルス」	単著	2012年10月号	㈱タナベ経営	「異色リスクマネジメント図鑑」Vol.2, 『経営視座』, pp.8-9
「中小企業経営者の睡眠と食事」	単著	2012年11月号	㈱タナベ経営	「異色リスクマネジメント図鑑」Vol.3, 『経営視座』, pp.16-17
「中小企業のBCP」	単著	2012年12月号	㈱タナベ経営	「異色リスクマネジメント図鑑」Vol.4, 『経営視座』, pp.10-12
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
「危機管理とリーダーシップ」	単独	2012年5月8日	ソーシャル・リスクマネジメント学会	ソーシャル・リスクマネジメント学会第2回関西部会, 吹田市民文化会館
「リスクマネジメントに基づく院内体制整備」	共同	2012年7月6日	腎移植・血管外科研究会	共同報告者: 吉野 茂・小野 元・中村 晴美・向井 敏二・力石 辰也・秋山 雅人・高橋 公太, 第28回 腎移植・血管外科研究会, 湯本富士屋ホテル
「事業承継の日仏比較研究」	単独	2012年11月10日	日仏経営学会	日仏経営学会・第60回全国大会, 京都産業大学 むすびわざ館
「フランスにおけるリスクマネジメントの現状から」	単独	2012年11月17日	日本リスクマネジメント学会	日本リスクマネジメント学会 関西部会, 関西大学 千里山キャンパス第2学舎
「フランスにおける中小企業の事業承継研究の展開」	単独	2012年12月1日	事業承継学会	事業承継学会第3回大会, 立命館大学衣笠キャンパス 創思館
(国際学会・国際シンポジウム等)				
«L'activité de l'AMAROK Japan»	単独	2012年6月18日	Université Montpellier I	Inauguration de la chaire Santé des dirigeants de PME et des entrepreneurs, Université Montpellier 1, Montpellier, France
«Comment dynamiser les transmissions/reprises externes japonaises»	共同	2012年10月25日	AIREPME (Association Internationale de Recherche en Entrepreneuriat et PME)	共同発表者: Yoshiaki Murakami et Béragère Deschamps, 11ème CIFEPME (Congrès International Francophone et Entrepreneuriat et PME), Le QUARTZ, Brest, France
(研究報告)				
「子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班の活動について」	単独	2012年3月27日	関西大学経済・政治研究所	関西大学経済・政治研究所「顧問との懇談会」, 関西大学 千里山キャンパス 児島惟謙館
「事故と保険」	単独	2012年7月7日	関西大学 社会安全学部	社会安全学セミナー, 関西大学高槻ミューズキャンパス
(招待講演)				
「映画館と地域社会」	単独	2012年3月12日	関西大学経済・政治研究所	子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班 平成23年度第7回公開セミナー, 「映画館産業の日仏比較一経営戦略と安全管理」関西大学 千里山キャンパス 児島惟謙館

研 究 業 績

「学校園における危機管理とリーダーシップ」	単独	2012年 8 月 3 日	大阪市教育委員会	大阪市教育委員会、教員マネジメント研修・基礎編 (3)、大阪市・西区民センター
「リスクマネジメントの基本的な考え方と事例～監査役として押さえるポイント～」	単独	2012年10月 9 日	日本監査役協会関西支部	大阪商工会議所 7 階 国際会議ホール
「中小企業の事業承継とリスクマネジメント」	単独	2012年10月22日	日新火災海上保険株式会社	プロ代理店対象講演会、日新火災海上保険株式会社 静岡事業部
“New Product Development Strategy in Japan-Classic cases”	単独	2012年10月24日	ESCEM (France Business School)	Campus de Tours, ESCEM (France Business School)
「中小企業による安全・安心な街づくりの試み」	単独	2012年12月 5 日	関西大学経済・政治研究所	第199回産業セミナー、子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班 りそな銀行大阪本社地下 2 階講堂
(実行委員長) 関西大学社会安全学部第 2 回ワークショップ	単独	2012年 3 月 9 日	関西大学 社会安全学部	関西大学高槻ミュージックキャンパス ミュースホール
『持続的発展—経済と文化—』ESCEM—関西大学・日仏シンポジウム Colloque ESCEM—Université Kansai Développement durable -économique et culturel-	単独	2012年 6 月28日	関西大学経済・政治研究所政治研究所	平成24年度 関西大学国際交流助成基金による国際シンポジウム『持続的発展—経済と文化—』ESCEM—関西大学・日仏シンポジウム『持続的発展—経済と文化—』、関西大学 千里山キャンパス 尚文館 (Colloque ESCEM - Université Kansai Développement durable-économique et culturel-)
(司会) 関西大学経済・政治研究所平成23年度第 7 回公開セミナー	単独	2012年 3 月12日	関西大学経済・政治研究所	子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班 「映画館産業の日仏比較—経営戦略と安全管理—」 関西大学千里山キャンパス 見島惟謙館
関西大学経済・政治研究所・子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班研究会	単独	2012年 3 月13日	関西大学経済・政治研究所	子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班研究会、①『未来の食卓』上映会、②ビオマーケット 広報部 小林重仁『食の安全の取り組みについて』、関西大学高槻ミュージックキャンパス
関西大学経済・政治研究所・子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班研究会	単独	2012年 4 月17日	関西大学経済・政治研究所	ジャンーフランソワ・エスティエンヌ「住宅瑕疵担保責任保険制度について」、東京海上日動火災保険本社
関西大学経済・政治研究所第199回産業セミナー	単独	2012年12月 5 日	関西大学経済・政治研究所	関西大学経済・政治研究所第199回産業セミナー、子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班 りそな銀行大阪本社地下 2 階講堂
(通訳) ピエール・ロワ「シネマ・コンプレックスの経営戦略と安全管理」	単独	2012年 3 月 9 日	関西大学経済・政治研究所	関西大学経済・政治研究所外国人招へい研究者講演会、関西大学高槻ミュージックキャンパス
エリック・スティーブンス「マーケティング活動のCSRへの貢献」	単独	2012年 6 月28日	平成24年度 関西大学国際交流助成基金による国際シンポジウム	『持続的発展—経済と文化—』、第二部「持続的発展—経済—CSR：企業の社会的責任」 関西大学千里山キャンパス尚文館
(高大連携事業) 「社会安全とリスクマネジメント」	単独	2012年 4 月20日	関西大学高大連携事業、Kan-Dai 1 セミナー	京都成章高等学校
「リスクとコミュニケーション」	単独	2012年 7 月14日	関西大学高大連携事業	関西大学第一高等学校・関大北陽高等学校・関西大学高等部生徒向け模擬講義、関西大学高槻ミュージックキャンパス西館M313教室
「危機管理とリーダーシップ」	単独	2012年 9 月27日	関西大学高大連携事業、Kan-Dai 1 セミナー	大阪府立山田高等学校

社会安全学研究 第3号

「危機管理とリーダーシップ」	単独	2012年11月10日	関西大学高大連携事業、Kan-Dai 1 セミナー	平成24年度「市岡サタデーカレッジ講演会」第1回、大阪府立市岡高等学校
「社会安全学部紹介」	単独	2012年9月19日		島根県江津町桜江中学校3年生修学旅行における社会安全学部訪問
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号: 24530436	研究代表者	2012~2017年	800 (5,000)	中小企業の事業承継に関する日仏共同研究を通じた事業承継リスクマネジメントの提案
公益財団法人 大阪産業振興機構、おおさか地域創造ファンド	共同研究者	2012~2014年	4,000 (10,000)	ブロック塀代替工法としての「間伐材による万年塀スーパーフェンス」の開発
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本リスクマネジメント学会 副理事長 事務局長 日仏経営学会 常任理事 ファミリービジネス学会 理事 ソーシャル・リスクマネジメント学会 事業承継学会 日本商品学会 日本経営学会 日本中小企業学会 情報経営学会 リスク研究会 AIREPME (Association Internationale de Recherche en Entrepreneuriat et PME)				
(フィールドワーク)				
映画館の戦略と安全管理に関する日仏比較調査	共同	2012年 2月~3月	共同研究者: Pierre Roy アレックスシネマ高槻, 第三芸術劇場, サカエマチビルなど	
住宅瑕疵担保責任保険制度に関する日仏共同調査	共同	2012年4月	共同研究者: Jean-François Estienne 東京海上日動火災保険本社 損害保険事業総合研究所など	
南仏の中小企業経営者に対する事業承継に関する意識調査	単独	2012年8月	Hotel Ulysse, Daudé, Mas de Cure Bourse, Mairie de Buoux など	
(社会貢献活動) 関西大学経済・政治研究所, 子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班, 主幹 日本経済学会連合 評議員 経営学関連学会連絡協議会 委員 モンペリエ第一大学, 企業家活動研究所 Labex Entreprendre, 学術委員会委員 Université Montpellier I, Laboratoire d'Excellence Entreprendre (Labex Entreprendre), Membre de comité scientifique フランス中小企業経営者健康問題支援機構 AMAROK L'observatoire de la santé des dirigeants de PME 日本支部 (AMAROK Japan) 事務局長 日本リスクマネジメント学会 WEBJARMS WEB管理責任者 関西大学経済・政治研究所 外国人招へい研究者 ピエール・ロウ (フランス・モンペリエ第一大学経営学部准教授) 受入れ担当責任者 2012年2月~3月。 協力: 老朽化ブロック塀代替工法スーパーフェンス現地説明会 (施工: 港製器工業株式会社) 関西大学社会安全学部亀井研究室・大阪府森林組合協力事業, 2012年12月13日 (木)・14日 (金) 13:00~15:00, 大阪市天王寺区 関西大学 体育会 準硬式野球部 顧問 通訳案内士・フランス語 (1996年合格・大阪府免許登録1139号) 通訳案内士・英語 (2011年合格・大阪府免許登録申請中)				
(非常勤講師) 大阪医科大学 看護学部「くらしと安全・危機管理」担当				

研究業績

(その他業績として記載を希望する事項)

(スタジオゲスト) 放送大学大学院, 「生活リスクマネジメント」講師: 奈良由美子, 第6回「リスクイメージとリスクの受容」

(スタジオゲスト) 放送大学大学院, 「生活リスクマネジメント」講師: 奈良由美子, 第7回「社会のなかのリスク」

(テレビ番組・コメント) 「警察の不祥事に対して」, 『ニューステラス関西 関西のニュース』(NHK), 2012年9月6日(木) 18:10~19:00 OA.

(テレビ番組・コメント) 「原発再稼働」, 『ちちんぷいぷい「石田NEWS」』(㈱毎日放送), 2012年10月10日(水) 14:55~17:45 OA.

(テレビ番組・電話インタビューに基づくコメント) 「問題投稿動画が増加」, 『情報プレゼンター とくダネ!』(㈱フジテレビジョン), 2012年11月9日(金) OA.

(新聞コメント) 「Facebook 上での奈良県警察幹部の発言」にコメント, 『産経新聞 (web版)』2012年2月15日

(新聞コメント) 「捏造・隠蔽 相次ぐ大阪府警一不正警官 50代の闇」にコメント, 『産経新聞』2012年3月19日(日刊24884号) p.23

(新聞コメント) 「公務員の交流サイト 機密情報・無意識投稿も」にコメント, 『産経新聞 (web版)』2012年3月24日

(雑誌コメント) 「またまたミスター担ぎ出す 読売新聞よ, どこへ行く?」にコメント, 『週間朝日』2012年4月6日号 p.19-20

(記事作成協力) 『新刊』紹介コーナー, 共著(亀井利明・亀井克之)『ソーシャル・リスクマネジメント論』, 『保険毎日新聞』2012年11月7日(日刊 第16912号) p.11

(記事作成協力) 『新刊』紹介コーナー, 編著(亀井克之)『中小企業の事業承継・日仏比較研究』, 『保険毎日新聞』2012年8月28日(日刊第16863号) p.11

(記録誌作成協力) AMAROK L'observatoire de la santé des dirigeants de PME, *PRESS BOOK Chaire sur la santé des dirigeants et des entrepreneurs*, Mai-Juin-Juillet 2012

(記事作成協力) «Inauguration de la 1ère chaire française sur la santé des dirigeants de PME et des entrepreneurs, à Montpellier», *La Lettre M* - Mardi 19 juin 2012.

(記事作成協力) Daniel CROCI, «Une chaire sur la santé des dirigeants et des entrepreneurs», *heraultjuridique.com*, le 21 juin 2012.

■ 高鳥毛 敏 雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(学術論文) 低蔓延状況下の結核医療体制	共著	2012年9月	日本結核病学会	結核, 加藤誠也, 伊藤邦彦, 高鳥毛敏雄, 大角晃弘, 田中慶司, 石川信克, Vol.80 (9), 577-584. (査読あり)
国内初発患者に対応した神戸市の2009年新型インフルエンザ(H1N1)対策における相談および医療体制の課題—神戸市と茨城県の比較から—	共著	2012年9月	日本公衆衛生学会	日本公衛誌, 白井千香, 藤山理世, 内野栄子, 入江ふじこ, 高鳥毛敏雄, 磯博康, Vol.59 (9), 684-692, 2012. (査読あり)
(その他, 論考・研究資料等)				
原子力発電所災害と南相馬市における健康支援活動	単著	2012年2月	関西大学社会安全研究科・社会安全学部	社会安全学研究, 高鳥毛敏雄, No.2, 10-11.
東日本大震災における公衆衛生活動の検証—その課題と今後の備え—	単著	2012年3月	大阪公衆衛生協会	大阪公衆衛生, 高鳥毛敏雄, Vol.83, 2-4, 2012.
「西成特区構想」への提言—今後の結核対策について	単著	2012年12月	明石書店	ホームレスと社会, 高鳥毛敏雄, Vol.7, 88-92.
公衆衛生の流れを変える結核対策	単著	2012年4月	日本結核病学会	結核, 高鳥毛敏雄, Vol.87 (4), 379-380.
広域災害時の被災者に対する健康支援活動	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編 検証 東日本大震災 第8章, 高鳥毛敏雄, 166-188.
イギリスにおける公衆衛生と人々の健康保護の制度と専門職教育	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	高鳥毛敏雄編 「社会安全の文理融合型大学教育と学際的基盤の確立」に関する研究, 平成23年度関西大学重点領域研究助成研究成果報告書, 高鳥毛敏雄, 71-94.
HIV・エイズ問題に関する市民意識調査分析	分担執筆	2012年9月	大阪市社会福祉協議会「福祉と人権」研究委員会	ハンセン病問題並びにHIV問題に関する市民意識調査結果分析報告書, 高鳥毛敏雄, 73-120.
原子力発電所災害と保健所活動—国内初の原発事故経験から教訓を学ぶ	共著	2012年12月	医学書院	公衆衛生, 笹原賢司, 草野文子, 高鳥毛敏雄, 966-973.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
低蔓延時代の 関西の結核対策における アドボカシー活動	単独	2012年6月30日	日本結核病学会	第109回日本結核病学会近畿地方会, 京都市
Nuclear plant disaster and the role of Japanese public health center	単独	2012年9月11日	Health Protection Agency, UK	The Health Protection 2012 conference, Coventry, UK
地方自治体の食品安全・衛生行政組織と専門職の現状と課題—全国実態調査より—	共同	2012年10月25日	日本公衆衛生学会	第71回日本公衆衛生学会総会, 山口市
大阪府民調査からみる かかりつけ医の現状と課題	共同	2012年10月25日	日本公衆衛生学会	第71回日本公衆衛生学会総会, 山口市
(招待講演)				
いまあらためて保健所の役割を考える	共同	2012年1月22日	全国保健師活動研究会	第44回全国保健師活動研究集会, 大谷婦人会館, 京都市
結核制圧のために何が必要か—欧米都市の教訓から—	単独	2012年2月11日	大阪公衆衛生協会	ストップ結核パートナーシップ関西 国際セミナー, 大阪キャッスルホテル, 大阪市
東日本大震災における 公衆衛生活動の検証	単独	2012年3月26日	大阪公衆衛生協会	第54回公衆衛生大会・第50回衛生教育大会, 大阪府病院年金会館, 大阪市
現代社会における 社会医学の立ち位置	単独	2012年7月15日	日本社会医学会	第53回日本社会医学会総会, 関西大学高槻ミュージックキャンパス, 高槻市
今後の結核対策について	単独	2012年8月7日	大阪市西成区	西成特区構想有識者座談会, 西成区役所, 大阪市
新型インフルエンザ対策の課題と展望	単独	2012年8月4日	大阪保険医協会	大阪保険医協会研究会, 大阪保険医会館, 大阪市

研 究 業 績

大阪の結核対策を見通す 一過去10年と今後の10年—	単独	2012年 8月24日	関西抗酸菌研究会	第44回 関西抗酸菌症研究会, スイスホテル南海大阪, 大阪市
あいりん地域の プライマリケアセンター結核予防・医療システムについて	単独	2012年 9月20日	NPO ヘルスサポート大阪	大阪ホームレス研究会, 太子福祉館, 大阪市
健康格差社会における 健康支援はどうあるべきか ～保健師に期待するもの～	単独	2012年11月17日	全国保健師長会愛知県支部	全国保健師長会愛知県支部第2回研修会, 栄ガスビル, 名古屋市
改めて振り返る大震災からの教訓 公衆衛生の立場から	単独	2012年12月 2日	日本職業・災害医学会	第60回日本職業・災害医学会, 大阪国際会議場, 大阪市
西成特区構想と 今後の大阪の結核対策	単独	2012年12月12日	ストップ結核パートナーシップ日本	ストップ結核パートナーシップ日本総会, 結核予防会水道橋ビル, 東京都
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 基盤研究 (S)	分担	2010～2014	680 (1500)	食品リスク認知とリスクコミュニケーション, 食農倫理とプロフェッションの確立
基盤研究 (C)	分担	2010～2013	50 (150)	ホームレス者の健康支援を通じた社会的包摂の推進に関する研究
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本公衆衛生学会・評議員 日本結核病学会評議員, 監事, 将来計画委員会委員 日本社会医学会・理事				
(社会貢献活動) 放送大学・客員教授 大阪大学大学院医学系研究科・招聘教員 京都大学大学院医学研究科・非常勤講師 大阪府医師会調査委員会・委員 大阪府教育委員会事務局・学校保健技師 (学校保健指導医) 大阪府立学校職員健康審査会・常任委員 大阪府立学校結核対策審議会・委員 大阪府結核対策審議会・委員 大阪市結核対策評価委員会・委員 高槻市保健所運営協議会・委員 東大阪市感染症の診査に関する協議会・委員 雑誌「公衆衛生」・編集委員 大阪公衆衛生協会・保健計画部会・会長 NPO ヘルスサポート大阪・常任理事 豊中市市民病院・病院運営審議会・副委員長 松原市これからの地域医療のあり方検討委員会・委員				
(その他業績として記載を希望する事項) 第53回日本社会医学会総会会長 (2012年7月14, 15, 16日開催)				

■ 高野 一彦

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証 東日本大震災	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編. 私は第10章第2節「BCPの見直しと危機管理体制の再構築」(pp.222-235)を担当した.
(学術論文) 情報法制と企業のコンプライアンスに関する比較研究	単著	2012年3月	関西大学経済・政治研究所	セミナー年報2011, pp.1-10.
わが国におけるプライバシー・個人情報保護の現代的課題	単著	2012年3月	関西大学経済・政治研究所	研究双書第155冊, pp.89-109.
防災に関する経営者の責任	単著	2012年3月	日本リスクマネジメント学会	危険と管理 第43, pp.61-70.
(その他、論考・研究資料等) 企業の自然災害対策における投資家の役割	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科	社会安全学研究 第2号, pp.28-29.
コンプライアンス担当者の為の法令研究会の活動	単著	2012年7月	経営倫理実践研究センター	経営倫理 第67号, pp.38-39.
東日本大震災と企業の危機管理	単著	2012年12月	関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科	2011年度 社会安全学セミナー講演録, pp.123-134.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) プライバシー・個人情報保護の現代的課題	単独	2012年5月7日	ソーシャル・リスクマネジメント学会	ソーシャル・リスクマネジメント学会研究会, 於吹田市メイシアター
東日本大震災における企業の危機管理・BCPの実態に関する調査・研究と提言	共同	2012年6月12日	日本経営倫理学会 CSR研究部会	日本経営倫理学会 CSR研究部会, 於電力中央研究所
東日本大震災における企業の危機管理・BCPの実態に関する調査・研究と提言	共同	2012年6月24日	日本経営倫理学会	日本経営倫理学会研究発表大会, 於明治大学
製品事故・贈賄に関する経営者の責任	単独	2012年12月8日	ソーシャル・リスクマネジメント学会	ソーシャル・リスクマネジメント学会全国大会, 於大阪商業大学
(招待講演) コンプライアンスと情報セキュリティ	単独	2012年1月31日	シトリックス・ジャパン・システム株式会社	「情報法コンプライアンス研修」での講演, 於同社日本社会議室
東日本大震災を経て顕在化した企業の危機管理・BCPの課題と提言	単独	2012年6月15日	奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会	奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会講演会の講演, 於奈良中小企業会館
マイナンバー法におけるプライバシー保護	単独	2012年7月7日	内閣官房	マイナンバーシンポジウム in 滋賀での特別講演, 於コラボしが21
情報法コンプライアンスと企業におけるファジーな諸問題	単独	2012年9月19日	日本データ通信協会	「情報通信マネジメントシステム研究会」での講演, 於 ベルサール神保町
わが国の情報法制の課題と提言	単独	2012年9月24日	大阪弁護士会	大阪弁護士会 情報問題対策委員会での講演, 於大阪弁護士会館
企業における情報管理と法律一事例をふまえて	単独	2012年10月10日	株式会社大塚製薬工場	「第7回エシックスフォーラム」での講演, 於秋葉原 UDX
マイナンバー法におけるプライバシー保護	単独	2012年10月13日	内閣官房	マイナンバーシンポジウム in 奈良での特別講演, 於奈良商工会議所
コンプライアンスに関するケーススタディー	単独	2012年10月19日	アサヒグループホールディングス株式会社	アサヒグループ「リーガルプロモーター研修」での講演, 於同社社会議室
企業を取り巻く法の変化とコンプライアンス問題を担当する幹部社員の役割	単独	2012年10月27日	イオン九州株式会社	「幹部層コンプライアンス研修」での講演, 於同社本社大会議室
企業を取り巻く法や要請の変化と企業の対応	単独	2012年11月7日	三菱樹脂株式会社	三菱樹脂グループ「コンプライアンス講演会」での講演, 於同社本社大会議室

研究業績

コンプライアンスに関するケーススタディ	単独	2012年11月22日	アサヒグループホールディングス株式会社	アサヒグループ「シニアリーガルプロモーター研修」での講演，於同社社会議室
グローバル・ビジネスとコンプライアンスー公正取引と情報管理のグローバル・ダイナミクスー	単独	2012年12月10日	株式会社ニコン	「役員対象コンプライアンス TOP セミナー」での講演，於同社会議室
東日本大震災後のBCPと危機管理体制の再構築	単独	2012年12月15日	関西大学科学技術振興会・先端科学技術推進機構	関西大学科学技術振興会・先端科学技術推進機構 第4回研究会での講演，於関西大学校友・父母会館
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究 (C)	代表	平成23～27年度	890 (4100)	「情報法制と企業のコンプライアンスに関する比較研究」
ベネッセコーポレーション研究助成	代表	平成24年度	3800 (3800)	「共通番号制度と国民ID時代に向けたプライバシー・個人情報保護法制のあり方」 ※堀部政男情報法研究会を基盤とした共同研究
以下，フリー記入				
(所属学会)				
日本経営倫理学会 (理事)，情報ネットワーク法学会 (監事)，日本リスクマネジメント学会 (評議員)，日本リスク研究学会，企業法学会，法とコンピュータ学会，日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク				
(社会貢献活動)				
堀部政男情報法研究会 研究代表・理事 2010年4月～現在				
経営倫理実践研究センター 主任研究員 2011年3月～2012年3月，上席研究員 2012年3月～現在				
比較法研究センター アドバイザー 2011年4月～現在				
パナソニック株式会社 タスクフォース・アドバイザー 2012年11月～現在				
日本経営倫理学会 CSR研究部会「企業のBCP・危機管理WG」主査 2011年9月～現在				
(その他業績として記載を希望する事項)				
奈良新聞 2012年11月3日朝刊5面「独立監視機関の設置を」所収「マイナンバーシンポジウム in 奈良」※内閣官房主催「マイナンバーシンポジウム in 奈良」(2012年10月13日，於奈良商工会議所)における特別講演の講演録				
京都新聞 2012年7月28日朝刊23面「マイナンバー法におけるプライバシー保護」所収「マイナンバーシンポジウム in 滋賀」※内閣官房主催「マイナンバーシンポジウム in 滋賀」(2012年7月7日，於コラボ滋賀21)における特別講演の講演録				
週刊 東洋経済 2012年11月17日号，「社会の要請に応え「安全・安心」を追求するということ」pp.5-9. ※インタビュー記事				
関西電力グループ「CSRレポート2012」，ゲンゼグループ「CSR報告書2012」およびハウス食品グループ「CSRレポート2012」の第三者意見。				
2012年6月16日，関西大学社会安全学部主催の高槻市公開講座 (於関西大学高槻ミュージックキャンパス) にてケース・ファシリテーターを務める。テーマは「経営者は自社製品の事故情報に対してどう行動すべきなのだろうか？」。				

■ 高橋 智幸

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証 東日本大震災	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編, pp.53-78
(学術論文) 2010年チリ中部地震津波に関する日本での現地調査の報告	共著	2012年3月	東北大学大学院工学研究科災害制御研究センター	津波工学研究報告, 第29号, pp.37-54, チリ中部地震津波合同調査グループ(査読なし)
Nationwide Post Event Survey and Analysis of the 2011 Tohoku Earthquake Tsunami	共著	2012年3月	World Scientific	Coastal Engineering Journal, Vol.54, No.1, DOI: 10.1142/S0578563412500015, Mori, N. and T. Takahashi (査読あり)
Numerical experiment and a case study of sediment transport simulation of the 2004 Indian Ocean tsunami in Lhok Nga, Banda Aceh, Indonesia	共著	2012年10月	TERRAPUB	Earth Planets Space, Vol. 64 (No. 10), pp. 817-827, 2012, doi:10.5047/eps.2011.10.009, Aditya Riadi Gusman, Yuichiro Tanioka, and Tomoyuki Takahashi (査読あり)
津波による砂移動に関する数値シミュレーションの現状と課題	単著	2012年11月	日本堆積学会	堆積学研究, Vol.71, No.2, pp.149-155 (査読あり)
紀伊水道における短波海洋レーダを用いた津波・副振動観測	共著	2012年11月	土木学会	土木学会論文集B2(海岸工学), Vol.68, No.2, pp.I_196-I_200, 日向博文・藤良太郎・藤井智史・藤田裕一・花土弘・片岡智哉・水谷雅裕・高橋智幸(査読あり)
2010年チリ中部地震津波および2011年東北地方太平洋沖地震津波による気仙沼湾での地形変化に関する現地調査	共著	2012年11月	土木学会	土木学会論文集B2(海岸工学), Vol.68, No.2, pp.I_231-I_235, 原口強・高橋智幸・久松力人・森下祐・佐々木いたる(査読あり)
東北地方太平洋沖地震津波による牡鹿半島地方港湾の被害	共著	2012年11月	土木学会	土木学会論文集B2(海岸工学), Vol.68, No.2, pp.I_266-I_270, 齋藤正文・高橋智幸・岩間賢一・岩崎隼人(査読あり)
2011 Japan tsunami current velocity measurements from survivor videos at Kesenuma Bay using LiDAR	共著	2012年12月	American Geophysical Union	Geophysical Research Letters, Vol.39, L00G23, doi:10.1029/2011GL050686, Fritz, H. M., D. Phillips, A. Okayasu, T. Shimozone, H. Liu, F. Mohammed, V. Skanavis, C. E. Synolakis, and T. Takahashi (査読あり)
Geological evidence of tsunamis and earthquakes at the Eastern Hellenic Arc: correlation with historical seismicity in the eastern Mediterranean Sea	共著	2012年12月	PAGEPress	Research in Geophysics 2012, Vol.2e12, G. Papadopoulos, K. Minoura, F. Imamura, U. Kuran, A. Yalçiner, A. Fokaefs, and T. Takahashi (査読あり)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 2011 Japan tsunami survivor video based hydrograph and flow velocity measurements using LiDAR	共同	2012年4月24日	European Geosciences Union	EGU General Assembly 2012, Austria, H. M. Fritz, D. A. Phillips, A. Okayasu, T. Shimozone, H. Liu, F. Mohammed, V. Skanavis, C. E. Synolakis, and T. Takahashi, Geophysical Research Abstracts, Vol.14, EGU2012-13168
古い津波堆積物に対する土砂移動モデルの適用性の検討	共同	2012年5月20日	日本地球惑星科学連合	2012年度連合大会, 千葉, MIS25-14, 菅原大助・今村文彦・高橋智幸
気仙沼港における災害直後の海底地形調査	共同	2012年8月2日	日本海洋工学会・日本船舶海洋工学会	第23回海洋工学シンポジウム, 東京, OES23-096, 柳瀬洋輝・佐藤正孝・佐々木いたる・原口強・高橋智幸

研 究 業 績

2011 Japan Tsunami Measurements from Videos Recorded by Survivors at Evacuation Sites Using LiDAR	共同	2012年 8 月15日	Asia Oceania Geosciences Society and American Geophysical Union	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012, Singapore, Hermann FRITZ, David PHILLIPS, Akio OKAYASU, Takenori SHIMOZONO, Haijiang LIUmFahad MOHAMMED, Vassilis SKANAVIS, Costas SYNOLAKIS, Tomoyuki TAKAHASHI
Groundwater/Surface Water Exchange in Tsunami Affected Areas in Japan Ecological and Societal Significance	共同	2012年 8 月15日	Asia Oceania Geosciences Society and American Geophysical Union	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012, Singapore, Yevgeniy KONTAR, Peter SWARZENSKI, Adina PAYTAN, Ramesh SINGH, Gwynne RIFE, Bethany HENDERSON-DEAN, Timothy MURPHY, Hiro KAWAMURA, Koji FUJIMA, Yosuke YAMASHIKI, Shunichi KOSIMURA, Tomoyuki TAKAHASHI, Swadhin BEHERA, Vicente SANTIAGO-FANDINO, Yih-Chi TAN, DanLing TANG, Viacheslav GUSIAKOV, Yuriy OZOROVICH, Tom GLEESON
Geomorphic Changes Associated with Tsunami Inflow and Backflow	共同	2012年 8 月16日	Asia Oceania Geosciences Society and American Geophysical Union	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012, Singapore, Prasanthi Lanka RANASINGHE, Kazuhisa GOTO, Tomoyuki TAKAHASHI, Jun TAKAHASHI, Fumihiko IMAMURA
Numerical Modeling of Bathymetry Change Due to the 2011 Tohoku Tsunami in Kesennnuma Bay, Miyagi, Japan	共同	2012年 8 月16日	Asia Oceania Geosciences Society and American Geophysical Union	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012, Singapore, Tomoyuki TAKAHASHI, Tsuyoshi HARAGUCHI, Yuu MORISITA, Rikito HISAMATSU
Relationship Between Tsunami Sources and the GOS-mounted Buoys In the Nankai Trough	共同	2012年 8 月16日	Asia Oceania Geosciences Society and American Geophysical Union	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012, Singapore, Shuji SETO, Keisuke MIZUTA, Rikito HISAMATSU, Tomoyuki TAKAHASHI
海洋レーダ観測データに基づく副振動解析と波源インバージョン	共同	2012年 9 月	日本海洋学会	2012年度秋季大会, 静岡市, 藤良太郎・日向博文・高橋智幸
Importance of Wind Wave Effect on Validation of Tsunami Sediment Transport Model	共同	2012年 9 月21日	Association of Pacific Rim University	The 8th APRU Research Symposium on Multi-hazards around the Pacific Rim, Sendai, Prasanthi RANASINGHE, Kazuhisa GOTO, Tomoyuki TAKAHASHI and Fumihiko IMAMURA
Nationwide Field Survey of the 2011 Off Pacific Coast of Tohoku Earthquake Tsunami	共同	2012年11月15日	土木学会	第59回海岸工学講演会, 広島市, UO2, The 2011 Tohoku Earthquake Tsunami Joint Survey Group
Tsunami Waveform Inversion based on Oceanographic Radar Data	共同	2012年12月12日	九州大学応用力学研究所	共同研究集会「海洋レーダを用いた海況監視システムの開発と応用」, 福岡, Ryotaro Fuji, Hirofumi Hinata and Tomoyuki Takahashi
Velocity fields of propagating tsunami wave and subsequent resonant oscillation revealed by oceanographic radars in the Kii channel, Japan	共同	2012年12月12日	九州大学応用力学研究所	共同研究集会「海洋レーダを用いた海況監視システムの開発と応用」, 福岡, Hirofumi Hinata, Ryotaro Fuji, Satoshi Fujii, Tomoya Kataoka, Tahahiro Kokai, Nobutoshi Kanatsu, and Tomoyuki Takahashi
津波観測のための海洋レーダの改良	共同	2012年12月13日	九州大学応用力学研究所	共同研究集会「海洋レーダを用いた海況監視システムの開発と応用」, 福岡, 伊藤浩之・日向博文・高橋智幸・藤井智史・花土弘・川相隆・小笠原勇
(招待講演) 東日本大震災から考える津波防災対策	単独	2012年 1 月 8 日	徳島県県土整備部	大震災フォーラム, 徳島県美波町コミュニティホール

社会安全学研究 第3号

東日本大震災の被害と東海・東南海・南海地震津波	単独	2012年1月13日	東海・東南海・南海地震津波研究会	平成23年度第1回東海・東南海・南海地震津波研究会, 関西学院大学大阪梅田キャンパス
東日本大震災での津波被害と関西における今後の津波防災	単独	2012年1月18日	大阪一水会	第535回大阪一水会例会, 大阪住友ビル本館
東日本大震災を踏まえた新たな津波観測技術の提案	単独	2012年1月24日	関西大学先端科学技術推進機構	第16回先端科学技術シンポジウム, 関大千里山キャンパス100周年記念会館
東北地方太平洋沖地震による津波被害の実際とそれを踏まえた今後の津波防災	単独	2012年2月9日	国土地理院	東南海・南海地震防災セミナー, 大阪府庁多目的ホール
東日本大震災を踏まえた津波予測の課題	単独	2012年2月27日	海洋研究開発機構	地震津波課題ワークショップ～東北地方太平洋沖地震を踏まえて～, 独立行政法人理化学研究所計算科学研究機構セミナー室
観測とシミュレーションの連携による津波防災情報の高度化	単独	2012年3月6日	土木学会	東日本大震災 あれから1年そしてこれから～巨大災害と社会の安全～, 東京大学本郷キャンパス
津波観測技術の現状と課題 ～今後の津波防災への利用法を考える～	単独	2012年3月16日	土木学会関西支部	東北地方太平洋沖地震による津波災害特別調査研究委員会 第3回報告会, 関西大学100周年記念会館ホール
津波のメカニズムを探る～来たる巨大地震に備えて	単独	2012年3月27日	サイエンス映像学会	サイエンス映像学会第5回大会, 青山学院大学
新たな東海・東南海・南海地震による津波予測及び津波被害について	単独	2012年4月6日	特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構	第6回大規模災害セミナー, 大阪国際交流センター
東日本大震災での津波被害を踏まえた今後の津波防災	単独	2012年4月12日	(社)地盤工学会 関西支部	第59回福井地域地盤研究会, 福井市フェニックスプラザ
東日本大震災で示された問題点を踏まえて今後の津波防災を考える	単独	2012年9月4日	中電技術コンサルタント株式会社	特別講演会, 広島市
津波評価および解析手法の現状と課題	単独	2012年9月20日	日本原子力学会	2012年秋の大会, 広島大学東広島キャンパス
東海・東南海・南海地震に備えて	単独	2012年9月28日	大阪府港湾局	大阪府港湾防災セミナー, テクスピア大阪
東日本大震災における津波被害を教訓として関西の今後の津波防災を考える	単独	2012年10月11日	関西地質調査業協会	「東日本大震災における津波被害を教訓として関西の今後の津波防災を考える」講演会, 天満研修センター
南海トラフ大地震の想定被害とその対策について	単独	2012年10月19日	国土交通省神戸運輸監理部	安全防災講習会, 神戸海洋博物館
Damage due to the 2011 Tohoku Earthquake and its Tsunami	単独	2012年11月19日		Techno-Ocean 2012, 神戸国際会議場
Damage due to the 2011 Tohoku Tsunami	単独	2012年12月11日	港湾空港技術研究所・JICA・JST・沿岸技術研究センター・国土交通省	The Tenth International Workshop on Coastal Disaster Prevention and The First Japan-Chile Joint Workshop on Tsunami Disaster Mitigation, Santiago, Chile
東日本大震災に学ぶこれからの津波防災	単独	2012年12月17日	毎日新聞社	震災危機管理セミナー, 毎日新聞オーバルホール
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(B)	研究代表者	2011～2013年	5,000 (12,400)	津波防災におけるグローバル・スタンダードとなりえる新たな大規模ハードウェアの開発
文部科学省科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究	研究分担者	2011～2013年	105 (315)	津波考古学の創成
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(A)	連携研究者	2010～2013年	0 (0)	ミレニアム津波ハザードの総合的リスクと被災後の回復過程の評価
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(S)	連携研究者	2012～2016年	0 (0)	「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策

研 究 業 績

文部科学省高性能汎用計算機高度利用事業費補助金	事業協力者	2010～2015年	5,564 (16,692)	防災・減災に資する地球変動予測
独立行政法人科学技術振興機構・独立行政法人国際協力機構・地球規模課題対応国際科学技術協力プロジェクト	共同研究者	2011～2015年	3,000 (12,000)	津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究
独立行政法人原子力安全基盤機構委託業務	研究代表者	2012年	9,998 (9,998)	津波堆積物に基づく津波波源推定手法の開発
京都大学防災研究所一般共同研究	研究代表者	2012～2013年	4,400 (未確定)	拡張現実を用いた津波ハザードマップ技術の開発
京都大学防災研究所一般共同研究	研究協力者	2012～2013年	0 (0)	高精度津波伝播計算法の開発とそれを用いた津波減災対策の検討
関西大学研究拠点形成支援経費	研究代表者	2012～2013年	10,500 (20,000)	東日本大震災を踏まえた観測およびシミュレーションが連携した津波減災技術の開発
以下、フリー記入				
(所属学会)				
土木学会, 津波特定テーマ委員会委員				
土木学会, 原子力土木委員会津波評価部会委員				
土木学会, 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会委員				
土木学会, 東北地方太平洋沖地震による津波災害特別調査研究委員会幹事				
日本自然災害情報学会, 編集委員会委員				
土木学会, 原子力安全土木技術特定テーマ委員会委員				
日本地震工学会, 原子力安全のための耐津波工学の体系化に関する委員会委員				
(社会貢献活動)				
内閣府, 原子力安全委員会専門委員				
経済産業省, 原子力安全・保安院総合資源エネルギー調査会臨時委員				
経済産業省, 原子力安全・保安院核燃料サイクル施設のストレステストに係る意見聴取会委員				
国土交通省, 東北地方整備局, リバーカウンセラー				
国土交通省, 東北地方整備局, 河川水辺の国勢調査アドバイザー				
大阪府, 防災会議専門委員				
大阪府, 南海トラフ巨大地震被害想定検証部会委員				
大阪府, 南海トラフ巨大地震に対する土木構造物耐震対策検討部会委員				
大阪府, 石油コンビナート等防災本部専門員				
大阪府, 石油コンビナート等防災本部地震・津波被害想定検討部会員				
大阪府, 河川構造物等審議会委員				
大阪府, 西大阪地区における防潮施設の操作に関する技術検討委員会委員				
堺市, 津波避難対策検討協議会委員				
吹田市, 総合計画審議会委員				
福井県, 地域防災計画震災対策に関する検討委員会委員				
福井県, 津波対策検討事業実施委員会委員				
徳島県, 津波浸水・地震動被害プロジェクトチーム委員				
広島県, 地震被害想定調査検討委員会委員				
三重県, 防災会議被害想定調査委員会委員				
三重県, 防災会議専門委員				
独立行政法人原子力安全基盤機構, 津波堆積物調査・評価分科会委員				
財団法人沿岸技術研究センター, 地震・津波対策検討会議委員				
財団法人沿岸技術研究センター, 近畿地方の港湾における地震・津波対策検討会議委員				
財団法人防災研究協会, 非常勤研究員				
特定非営利活動法人大規模災害対策研究機構, 理事				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 土田 昭 司

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証 東日本大震災	分担	2012年2月	ミネルバ書房	関西大学社会安全学部(編)、広瀬幸雄と共著(担当部分[単独担当] Pp.253-254, 268-277)
(学術論文) 福島原発事故にみる危機管理の発想とクライシス・コミュニケーション：何のための情報発信か？	単著	2012年3月	日本原子力学会	日本原子力学会誌：第54巻、第3号：181-183(査読有)
リスク認知・判断の感情ヒューリスティックと言語表象	単著	2012年3月	日本機械学会	日本機械学会論文集：第78巻(第787号)：374-383(査読有)
福島原発事故と危機コミュニケーション	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究：第2巻：14-15
内集団実体性認知がリスク施設への態度に与える影響	共著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究：第2巻：49-57(塩谷尚正、辻川典文と共著)(査読有)
社会安全学部における Tutorial English の試行的実施にかかる報告：アンケート結果を中心に	共著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究：第2巻：127-138(山本英一・小澤守・高橋智幸・越山健治・山根繁・佐々木保幸・池永直樹と共著)
リスクコミュニケーションとは何か：安全心理学からの提言	単著	2012年6月	日本保健医療行動科学学会	日本保健医療行動科学学会年報：第27巻：10-19(依頼論文)
原子力発電に関する政府への信頼の規定因：政治的集合効力感と市民の関係性認知に着目した分析	共著	2012年11月	日本応用心理学会	応用心理学研究：第38巻、第2号：99-105(塩谷尚正、辻川典文と共著)(査読有)
福島第一原発事故におけるクライシス・コミュニケーション	単著	2012年12月	火力原子力発電技術協会	火力原子力発電：第675号(第63巻、第12号)：38-43(依頼論文)
(その他、論考・研究資料等)				
日本の放射線・放射能基準：福島第一原発事故<番外編⑥>	監修	2012年1月26日	日本原子力産業協会	原子力産業新聞(2面)
大震災から1年：高槻北高「地域の防災を考える」セミナー	取材記事	2012年4月3日	日本教育総合研究所	週刊教育PRO(30頁)
129大学一斉講義	取材記事	2012年6月24日	大阪日日新聞社	大阪日日新聞(朝刊)
「原発利用は安心」半減し23%：「専門家も事故で自信喪失」の分析	取材記事	2012年9月21日	朝日新聞社	朝日新聞(朝刊)
「原発は有用」8割が5割に減：揺らぐ専門家推進論	取材記事	2012年9月21日	毎日新聞社	毎日新聞(朝刊)
原発利用「安心」が大幅減 原子力学会員調査 事故前51%が事故後は23%	取材記事	2012年9月21日	福島民報社	福島民報(朝刊)
4人に1人「不可能」本県除染、割れる専門家	取材記事	2012年9月21日	福島民友新聞社	福島民友(朝刊)
原子力学会・会員意識調査 原発安全性信頼は6割 福島事故で減「新エネ重視」倍増	取材記事	2012年10月9日	福島民友新聞社	新潟日報(朝刊)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) Comparing Disaster Perceptions in Japan and the US	共同	2012年7月19日	The Society for Risk Analysis	World Congress on Risk 2012 (Sydney Convention Center [Sydney]) (Co-authors: TSUJIKAWA, N., SHIOTANI, T., NAKAGAWA, Y.)
東北地方原子力発電所立地地域での原子力発電に対する態度構造の変化	共同	2012年11月10日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会 第25回年次大会(滋賀大学[滋賀県彦根市])(辻川典文・塩谷尚正・中川由理と共同)
リスク判断傾向が東日本大震災におけるリスク認知構造に及ぼす影響	共同	2012年11月11日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会 第25回年次大会(滋賀大学[滋賀県彦根市])(中川由理・辻川典文・塩谷尚正と共同)

研究業績

地域コミュニティの凝集性	共同	2012年11月18日	日本社会心理学会	日本社会心理学会 第53回大会（つくば国際会議場 [茨城県つくば市]）（塩谷尚正・中川由理・辻川典文と共同）
(招待講演) 大学進学と中学・高校生の心理状況と家族のあり方	単独	2012年 2月25日	関西大学中等部・高等部 教育後援会	教育講演会（関西大学中等部・高等部 [大阪府高槻市]）
騙されない心理	単独	2012年 2月29日	高槻市立消費生活センター・高槻市消費者団体連絡会	くらしの話題講演会（高槻市立総合市民交流センター [大阪府高槻市]）
地域の防災対策を考える	単独	2012年 5月15日	関西大学	Kan-Dai 1セミナー（北高オープンセミナー）（大阪府立高槻北高等学校 [大阪府高槻市]）
Community and resilience in Tohoku, Japan after the disaster 3.11	単独	2012年 6月 3日	Harvard Kennedy School & National University of Singapore	The 2nd Annual Asia Public Policy Forum, Session “Disaster Resilience and Mental Health” (National University of Singapore [Singapore])
被説明変数を「消費者の幸せ」とする研究：例えば安全研究との融合	単独	2012年 6月12日	日本消費者行動研究学会	第44回消費者行動研究コンファレンス（関西学院大学 [兵庫県西宮市]）
リスク心理学から見た災害時の避難	単独	2012年 9月 5日	土木学会	土木学会平成24年度全国大会、研究討論会「地下空間の防災・減災と災害時避難」（名古屋大学 [愛知県名古屋市]）
親密な人間関係認識の陥穽とコンプライアンス	単独	2012年10月14日	(株)京進	京進スクール・ワン 京都地区コンプライアンス研修（京都キャンパスプラザ [京都府京都市]）
The disaster 3.11 in Japan: Resilience in Tohoku compared with the US	単独	2012年10月28日	Society for Risk Analysis, China	Society for Risk Analysis, China, The 5th Annual Meeting (Nanjing University [Nanjing])
感情ヒューリスティックとクライシス・コミュニケーション	単独	2012年11月10日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会平成24年度大会、平成23年度学会賞受賞記念講演（滋賀大学 [滋賀県彦根市]）
Researches in SRA-Japan	単独	2012年11月10日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会平成24年度大会、シンポジウム「日本リスク研究学会：次の25年へ」（滋賀大学 [滋賀県彦根市]）
商品先物取引被害とリスク認知	単独	2012年11月14日	関西大学	平成24年度 関西大学 高槻ミュージックキャンパス 公開講座「社会安全と心理学」（関西大学 [大阪府高槻市]）
防災と市民意識	単独	2012年11月26日	箕面市議会	平成24年度第1回箕面市議会議員研修会（箕面市役所 [大阪府箕面市]）
災害に高校生としてどのような心構えが必要か	単独	2012年12月18日	関西大学	Kan-Dai 1セミナー（徳島県立小松島高等学校 [徳島県立小松島市]）
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 日本学術振興会「学術研究助成基金助成金」基盤C	代表	2011～2013年度	1,400 (2,700)	現在中国における大学生を中心とする若年層のリスク認知研究
電気安全環境研究所「受託研究」	代表	2011～2015年度	50 (2,520)	電磁界の認知度に関する調査研究
東北電力株式会社「受託研究」	代表	2012年度	1,412 (1,412)	EMFコミュニケーションの動向調査研究
文部科学省「国家課題対応型研究開発推進事業『原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ』」	分担(再委託先代表)	2012～2014年度	8,651 (16,286)	「原子力カムラ」の境界を越えるためのコミュニケーション・フィールドの試行
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本リスク研究学会, The Society for Risk Analysis, 日本心理学会, 日本社会心理学会, 日本グループ・ダイナミックス学会, 日本応用心理学会, 日本行動計量学会, 法と心理学会, 日本原子力学会, 日本消費者行動研究学会				

<p>(社会貢献活動)</p> <p>(公益財) JR 西日本あんしん社会財団, 「事業審査評価委員会」委員</p> <p>(財) 電気安全環境研究所, 「情報提供委員会」委員</p> <p>(財) 電気安全環境研究所, 「電磁界情報センター専門家ネットワーク」メンバー</p> <p>(財) 大阪科学技術センター, 「電磁界 (EMF) に関する調査研究委員会」委員</p> <p>(社) 日本原子力学会, 平成24年度「マスメディア報道と原子力世論に関するデータベース構築と拡充」特別専門委員会主査</p> <p>(社) 日本原子力学会, 平成23年度, 平成24年度「福島事故に関する社会的要因分析コアグループ」委員</p> <p>岐阜県, 「岐阜県放射性物質拡散想定図作成にかかる専門委員会」委員</p>
<p>(その他業績として記載を希望する事項)</p> <p>平成24年度 電磁界の健康影響に関するシンポジウム: 「パネルディスカッション」司会者, 2012年12月11日, 経済産業省主催 [科学技術館 (東京都千代田区)]</p>

研究業績

■ 中村隆宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
(その他、論考・研究資料等) 職場での安全管理教育とヒューマンエラー なぜ危険体感教育が必要か	単著 単著	2012年3月 2012年11月1日	社団法人 日本産業 訓練協会 中央労働災害防止協 会	産業訓練, 2012年3月号, pp.4-7. 安全と健康, 第63巻第11号, pp.17-20.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
(招待講演) 自律的な安全管理を目指して 一ある建設作 業現場での取組みを例に一 ヒューマンエラーの処方箋	単独 単独	2012年4月26日 2012年12月15日	非特定営利活動法人 安全工学会 関西大学科学技術振 興会	第26回安全管理の最新動向講習会砂防会 館(東京都千代田区平河町) 平成24年度第4回研究会(関大会館)
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本心理学会 地域別代議員(近畿) 正会員 日本応用心理学会 正会員 日本人間工学会 正会員 日本交通心理学会 正会員 産業組織心理学会 正会員 日本ヒューマンインタフェース学会 正会員 土木学会 正会員 電子情報通信学会 安全性研究専門委員会専門委員 正会員				
(社会貢献活動) 「職場の安全管理とヒューマンエラーへの対応」 関西ペイント株式会社 安全講演会, 2012年2月28日(尼崎事業所, 小野事業所) 3月 6日(鹿沼事業所), 3月15日(東京事業所, 平塚事業所), 3月26日(名古屋事業所) 「危険再認識教育」講師養成研修 総合指導, (社)全国登録教習機関協会, 2012年3月12日~13日(西明石), 9月3日~4日(筑紫野), 9月10日~11日(粟津) 「ヒューマンファクタ的視点からの組織安全向上のための取り組みに関する研究」技術情報交換研究会, 東北大学大学院工学研究科, 2012 年4月~現在 「ヒューマンエラーの処方箋」(社)天満労働基準協会, 2012年6月5日 「ヒューマンエラーの処方箋」田辺三菱製薬工場(株)大阪工場2012年安全講演会, 2012年7月6日 平成24年度「安全教育研修」の実施に伴う指導・評価, 東京電力株式会社 総合研修センター, 2012年7月~現在 「安全管理とヒューマンエラー」愛媛大学安全衛生講演会, 2012年9月27日 第2回ヒューマンエラー対策セミナー, 一般社団法人茨城県経営者協会, 2012年10月5日 「健康づくりと災害リスクへの対応」高槻市公開講座「社会安全と心理学」第11回 高齢化社会と安全, 2012年11月28日 「ヒューマンエラーの本質への取組方法」田辺三菱製薬工場(株)大阪工場, 安全衛生研修, 2012年12月14日				
(その他業績として記載を希望する事項) 「大学における安全への取り組み—これから何を指すのか?—」 関西大学理工3学部安全衛生週間 安全衛生講演会, 2012年12月5日				

■ 西村 弘

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文) ライフラインの被害とその影響	共著	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編『検証 東日本大震災』第4章, pp.99-118 (共著者: 安部誠治, 担当部分 pp.107-118)
交通の被災状況と復旧・復興計画並びに震災後の交通政策の課題	単著	2012年7月	交通運輸政策研究会	交通運輸政策研究会編『被災地の交通再建の現状と課題』, pp.9-16
(その他, 論考・研究資料等)				
書評: 宮川公男著『高速道路』東洋経済新報社, 2011年	単著	2012年4月	構造計画研究所	『学際』第24号, pp.111-114
座談会「地方自治体と公共交通のあるべき方向性」	共同	2012年8月	運輸調査局	『運輸と経済』第72巻第8号, pp.4-18
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 臨港道路における費用便益分析の問題点—四日市港臨港道路霞4号幹線を事例として—	単独	2012年8月31日	日本港湾経済学会	第51回全国大会, 同志社大学
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本交通学会(常務理事), 海運経済学会(理事), 港湾経済学会(理事), 公益事業学会(監事), 交通権学会(理事・事務局長), 日本環境会議(理事), 日本物流学会				
(社会貢献活動) 公益財団法人 地域再生センター(通称: あおぞら財団) 評議員(2011年7月~現在) 公益財団法人 地球環境センター主催 2012年度 JICA 地域別研修「都市における自動車公害対策コース」に講師として協力(2012年11月2日)				
(その他業績として記載を希望する事項) 「霞4号幹線と高松干潟を考える」シンポジウム・報告「道路政策転換の課題と霞四号幹線」2012年3月24日				

研究業績

■ 広瀬 幸雄

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証東日本大震災	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	編者関西大学社会安全学部 震災原発事故に伴う市民・消費者・外国人の対応行動、第12章第2節254-268.
(学術論文) 廃棄物発生抑制行動の心理学的規定因	共著	2012年3月	環境科学会	環境科学会誌、25号87-94(前田洋枝、河合智也と共著)(査読有)
(その他、論考・研究資料等) 学会賞を受賞して	単著	2012年3月	日本シミュレーション&ゲーミング学会	シミュレーション&ゲーミング、21巻2号138.
福島原発事故後の消費者の買い控え行動の動向	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究、2号18-19.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(口頭発表) Determinants of avoidant purchasing behaviors due to fear of radioactive pollution	共同	2012年6月19日	the society of risk analysis	the 21th SRS-Europe Meeting, Zurich, Switzerland
公共計画への市民参加と合意形成について	単独	2012年3月17日	関西社会心理学研究会	第388回関西社会心理学研究会、関西大学社会安全学部
震災後の買い溜め/買い控え行動の消費者心理の社会心理学的アプローチ	共同	2012年9月11日	日本心理学会	第76回日本心理学会大会 専修大学
高レベル放射性廃棄物地層処分の受容に関する規定因(1):スティグマや世代間主観的規範の影響	共同	2012年11月18日	日本社会心理学会	第53回社会心理学会大会 筑波大学
高レベル放射性廃棄物地層処分の受容に関する規定因(2):福島原子力発電所事故前後の主要規定因の平均値の変化	共同	2012年11月18日	日本社会心理学会	第53回社会心理学会大会 筑波大学
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費(期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金) 科学技術融合振興財団調査研究助成金	代表	2011~2012年	1000(1000)	ゲーミングを用いた市民参加型会議による環境計画策定の合意形成と社会的受容に関する研究
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究B	代表	2012~2014年	4100(14000)	高レベル放射性廃棄物地層処分政策の社会的受容の規定因に関する日欧比較調査研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本シミュレーション&ゲーミング学会(理事)、日本社会心理学会(編集委員)、日本心理学会、土木学会、日本リスク研究学会、廃棄物資源循環学会、環境教育学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 山 川 栄 樹

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
(その他、論考・研究資料等) 災害対策におけるオペレーションズ・リサーチの役割	単著	2012年3月	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究第2号, pp. 20-21.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 応用数学会 日本経営工学会 システム制御情報学会 日本オペレーションズ・リサーチ学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研 究 業 績

■ 川 口 寿 裕

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) よくわかる実験技術・学術用語 第2版	分担執筆	2012年7月	日本実験力学会	森幸治 代表. 担当部分:「粒子流のMRI計測」(pp.106-107)
医薬品製剤開発のための次世代微粒子コーティング技術	分担執筆	2012年12月	シーエムシー出版	市川秀喜 監修. 担当部分:第6章 第3節「数値シミュレーションによる流動層内の粒子流動挙動の解析」(pp.245-253)
(学術論文) 液中固体粒子挙動のDEM-MPS解析およびPTV計測	共著	2012年2月	日本機械学会	日本機械学会論文集B編, Vol.786, No.78, pp.276-290 (査読有)
粒子流動化挙動のDEM-CFDカップリングシミュレーション	共著	2012年11月	粉体工学会	粉体工学会誌, Vol.49, No.11, pp.837-845 (査読有)
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
(招待講演)				
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	代表	2010~2012年	600 (3,100)	土石流発生時における危険区域予測システムの開発に関する研究
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本機械学会 粉体工学会, 和文誌編集委員会委員, 英文誌編集委員会委員 日本混相流学会, 編集委員会委員, ICeM委員 可視化情報学会 日本災害情報学会				
(社会貢献活動)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 越山 健治

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証 東日本大震災	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編「第6章 住宅再建と地域復興」(pp.134-150)を担当
(学術論文) 東日本大震災の被害情報収集	単著	2012年3月	日本災害情報学会	日本災害情報学会誌 災害情報 No10, pp.14-18
(その他、論考・研究資料等) 東日本大震災における地方自治体災害対応が抱えた根本的課題に関する考察	共著	2012年8月	地域安全学会	越山健治・田中健一・北後明彦・西野智研, 地域安全学会東日本大震災特別論文集 No.1
地震・津波の複合災害時における自治体庁舎、職員、防災資機材等防災リソースの活用及び喪失に関する調査	共著	2012年10月	日本災害情報学会	田中健一・越山健治・北後明彦・西野智研, 日本災害情報学会第14回研究発表大会予稿集, pp.166-169
東日本大震災における安全に資する空間計画技術の展開	単著	2012年11月	地域安全学会	2012年地域安全学会梗概集 No.31 (2012), pp.101-104
東日本大震災復興の安全まちづくりの持つ意味	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究 No2
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表) 東日本大震災における地方自治体災害対応が抱えた根本的課題に関する考察	共同	2012年8月2日	地域安全学会	地域安全学会東日本大震災ワークショップ 福島県
東日本大震災における安全に資する空間計画技術の展開	単独	2012年11月7日	地域安全学会	2012年地域安全学会論文発表会 静岡県
(招待講演) 大震災から得られた教訓を生かした災害への備えについて	単独	2012年1月15日	豊中市	豊中市地域防災力アップセミナー
大震災の教訓から得られた地域の防災対策	単独	2012年1月18日	高槻市	高槻市五領公民館五領地区連合自治会防災講座
地域災害対策研究の到達点 予防と軽減の考え方	単独	2012年1月19日	尼崎北消防署	
災害発生の可能性とまちの備え	単独	2012年1月21日	高槻市	防災指導員養成講座
災害が社会にもたらす影響	単独	2012年1月29日	京都市ボランティア協会	京都ボランティア協会創立40周年記念フォーラム
東南海・南海地震の発生に備えて	単独	2012年2月4日	堺市	堺 自由の泉大学 男女共同参画市民啓発講座
災害に強いまちづくりに対して市民ができることは何か	単独	2012年2月11日	あおぞら財団	
迫りくる危機	単独	2012年2月26日	大阪から公害をなくす会	第40回公害環境デー
災害に強いまちづくりに対して市民ができることは何か	単独	2012年3月12日	西淀病院	
Major Characteristics and Problems in the Administrative Emergency Response System in Japan at the Great East Japan Earthquake	単独	2012年5月14日	Harvard Kennedy School, Ash Center	2nd Asia Public Policy Forum
安全なまちづくり、人づくりのために	単独	2012年5月23日	NPO法人 大阪高齢者大学	
災害に備えたまちを考えてみる	単独	2012年5月26日	フロムページ	夢ナビライブ2012北九州
危機管理総論	単独	2012年6月5日	人と防災未来センター	平成24年度春期災害対策専門研修「マネジメントコース」ベーシック
地震と都市の関係	単独	2012年7月14日	和歌山県開智高等学校	

研 究 業 績

「地域力を高めて減災へ」パネリスト	単独	2012年8月21日	新潟県	知事とのタウンミーティング
震災時の組織対応の考え方	単独	2012年10月18日	毎日新聞社	震災危機管理セミナー
災害に備えたまちを創るには	単独	2012年11月1日	大阪府立生野高等学校	
大阪の災害の危険性、防災対策について	単独	2012年11月2日	大阪府町村議会議長会	平成24年度正副議長等研修会
災害復興が示す地域と災害の関係	単独	2012年11月28日	高知市	平成24年度防災人づくり塾
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
平成24年度国土政策関係研究支援事業	代表	2012年度	1546 (1546)	災害後の住宅再建を見据えた都市空間の強靱性評価に関する研究
都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクトサブプロ③	分担	2012～2016年度	2000 (10000)	
民間委託資金(三菱重工業)	代表	2012年度	500 (500)	東日本大震災における地方自治体の情報共有ツールの活用実態に関する研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本建築学会 都市防災マネジメント小委員会委員 日本都市計画学会 地域安全学会 都市住宅学会 日本自治体危機管理学会 日本災害情報学会 避難研究会 日本災害復興学会				
(社会貢献活動) 大阪府石油コンビナート等防災本部地震・津波被害想定検討部会 委員 倉敷市健康機器管理初期対応等マニュアル改定検討会議 委員 高槻市 安満遺跡芝生公園整備構想検討会 岡山県 地震・津波対策専門委員会 委員 兵庫県 学校防災アドバイザー 委員 気象庁 防災気象情報の改善に関する検討会 委員				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 永田尚三

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 東日本大震災と消防（9章）	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	検証 東日本大震災 河田恵昭, 林能成, 高橋智幸, 小澤守, 安部誠治, 西村弘, 永松伸吾, 越山健治, 元吉忠寛, 高鳥毛敏雄, 亀井克之, 高野一彦, 菅磨志保, 土田昭司, 広瀬幸雄, 辛島恵美子 P189-215
ウォーターフロントの新都市建設型複合開発（3章）, 東京直下地震と東京臨海副都心の災害対策（8章）	分担執筆	2012年6月	武蔵野大学出版会	臨海副都心の過去・現在・未来 寺崎修監修, 後藤新, 大阿久博, 佐々木将人, 上原渉, 鳥谷昌幸, 中村孝文 P77-102, P205-233
日本の政策過程（3章）	分担執筆	2012年11月	芦書房	日本の政治と行政 笠原英彦, 桑原英明編著, 門松秀樹, 柏原宏紀, 水戸克典, 小川原正道, 小島和貴, 石上泰州, 増田正, 佐藤公俊 P43-57
(学術論文) 地方公共団体の防災・危機管理体制の標準化についての研究	共著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究第2号 永田尚三・奥見文・坂本真理・佐々木健人・寅屋敷哲也・根来方子 P89-107 査読有
東京の災害対策と防災行政についての一考察—東日本大震災の教訓から求められる今後の課題とは何か—	単著	2012年5月	武蔵野大学政治経済研究所	武蔵野大学政治経済研究所年報第5号, P31-69
東日本大震災と我が国の行政	単著	2012年8月	全国行政相談協議会	季刊行政相談No.134, P34-41
東京直下地震への備え	単著	2012年11月	全国行政相談協議会	季刊行政相談No.135, P46-55
原子力災害に対する法制度について	単著	2012年12月	医学書院	公衆衛生 Vol.76 No.12, P18-21
消防防災行政における二重行政—東京消防庁方式を用いた一元化の危険性—	単著	2012年12月	武蔵野大学政治経済研究所	武蔵野大学政治経済研究所年報第6号, P75-93
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 消防防災行政における二重行政—東京消防庁方式を用いた一元化の危険性—	単独	2012年7月28日	日本公共政策学会関西支部	日本公共政策学会第5回関西支部大会シンポジウム 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス
(招待講演) 都区制度と防災・消防—東京との比較から—	単独	2012年3月30日	関西大学社会安全学部	第2回社会安全シンポジウム 関西大学高槻ミュージックキャンパス
高槻市の消防・防災行政	単独	2012年6月11日	関西大学安全フェスティバル	パネルディスカッション 関西大学高槻ミュージックキャンパス
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本公共政策学会(年報編集委員, 関西支部運営委員) 日本地域政策学会(理事) 日本行政学会, 日本政治学会 日本オンブズマン学会, 日本法政学会				
(社会貢献活動) 政策研究フォーラム(評議員)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研 究 業 績

■ 菅 磨志保

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 災害ボランティアをめぐる課題	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	『検証・東日本大震災』pp.236-252.
(学術論文) 原発避難をめぐる諸相と社会的分断～広域避難者調査に基づく分析(特別報告)	共著	2012年9月	環境学会	『人間と環境』第38巻2号(山下祐介・山本薫子・吉田耕平・松園祐子・菅磨志保) pp.10-21.(査読無)
(その他、論考・研究資料等) 支援をめぐる社会関係	単独	2012年3月	関西大学社会安全学部	『社会安全学研究』(第2号) pp.26-27.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称、場所
(学会発表)				
(招待講演) 災害が起こったら、災害が起こる前に～災害の経験から学ぶこと(基調講演、コーディネーター)	単独	2012年1月19日	八尾市	平成24年度八尾市危機管理・防災講演会、於八尾市文化会館
もし災害が起こったら…～災害が起きる前にできること(基調講演)	単独	2012年3月16日	鹿沼市社会福祉協議会	平成24年度鹿沼市社会福祉協議会防災講演会於鹿沼市社会福祉協議会
過去の災害現場における避難誘導・避難所の実態(基調講演)	単独	2012年3月17日	安城市	平成24年度安城市自主防災組織支援事業避難所について考える、於安城市文化センター
災害後の支援と受援を考える	単独	2012年6月23日	フロムページ	夢ナビ2012、於インテックス大阪
減災に関わる市民活動の展開	単独	2012年7月7日	いわき明星大学	平成24年度いわき明星大学社会安全学セミナー於いわき明星大学
自然と災害と防災	単独	2012年8月25日	和歌山県橋本立紀見小学校	平成24年度和歌山県橋本立紀見小学校防災キャンプ 於和歌山県橋本立紀見小学校
原発避難の諸相～自助組織支援に焦点を当てて	共同	2012年8月31日	近畿労働金庫	平成24年度近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度第2回復興支援プラットホーム 於近畿労働金庫
そのときあなたはどうしますか～東日本大震災から学ぶこと(コーディネーター)	共同	2012年9月3日	芦屋市	平成24年度芦屋市3.11を考えるフォーラム 於芦屋市民センター・ルナホール
減災と市民活動	単独	2012年11月8日	兵庫県立須磨友が丘高校	平成24年度兵庫県立須磨友が丘高校 於兵庫県立須磨友が丘高校
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費(基盤研究C)	研究代表者	2011～2013年度	1,100 (3,500)	支援と受援の社会学:災害に関わる市民活動に焦点を当てて
文部科学省科学研究費(挑戦的萌芽)	研究分担者	2012～2013年度	250 (2,800)	原発事故に伴う広域避難と支援の社会学
厚生労働省科学研究費(地球規模保健課題推進研究事業)	研究分担者	2012～2014年度	300 (10,680)	福島第一原子力発電所事故による避難者のソーシャルキャピタルと被害構造に関する実証的研究
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本社会学会、地域社会学会、日本都市学会・関東都市学会 日本災害復興学会、日本災害情報学会、自然災害学会、地域安全学会				
(社会貢献活動) 内閣府「防災ボランティア活動検討会」有識者メンバー(平成16年度～現在に至る) 中央共同募金会「赤い羽根・災害ボランティア・NPO活動サポート募金」配分委員会審査準備小委員会 委員(平成23年11月以降) 高槻市地域防災会議 委員(平成24年3月以降) 第8回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練ワーキンググループ 委員(平成24年11月以降)				
(その他業績として記載を希望する事項)				

■ 永松伸吾

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 日本経済への影響と地域経済復興	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	『検証—東日本大震災』関西大学社会安全学部編、119-132.
(学術論文) CFWを通じて見えてきたこと—2012年、雇用復興の課題とは	単著	2012年1月	SYNODOS	『SYNODOS JOURNAL』(Web) http://synodos.livedoor.biz/
Economic Recovery Scenario Planning for a Tokyo Inland Earthquake	共著	2012年2月	Fuji Technology Press	“Journal of Disaster Research” Vol.7, NO.2, Shingo Nagamatsu, Haruo Hayashi, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(203-214).
国民の防災・減災政策選好における将来世代の地位—持続可能な防災・減災政策の構築に向けて	共著	2012年7月	地域安全学会	『地域安全学会論文集』No.17, 永松伸吾, 佐藤主光, 宮崎毅, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(1-8)(査読有).
目標管理型危機管理本部運営図上訓練(SEMO)の概要(特集 持続可能な都市システムの構築を目指して(ICUS))	共著	2012年7月	東京大学生産技術研究所	『生産研究』64(4), 近藤伸也, 永松伸吾, 川西勝ほか, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(571-576).
Livelihood and Job Creation	単著	2012年9月	The World Bank	Knowledge Notes, Cluster 4: Recovery Planning, Note 4-5.
災害復興技術としてのキャッシュ・フロー・ワーク	単著	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会講演論文集, 46-49.
「がんばろう福島!“絆”づくり応援事業」に関するアンケート調査	共著	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会講演論文集, 寅屋敷哲也, 永松伸吾, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(38-41).
300人の雇用創出に成功した“浜のミサンガ「環」”—Cash for Workの民間における実践例—	共著	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会講演論文集, 南部哲宏, 雫石吉隆, 永松伸吾, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(42-52).
低頻度巨大災害に対する国民の政策選好に関する調査	共著	2012年10月	内閣府経済社会総合研究所	『ESRI Discussion Paper』No.290, 永松伸吾, 佐藤主光, 宮崎毅, 多田智和, 担当頁3-31.
東日本大震災の経済的影響: 阪神・淡路大震災との比較	単著	2012年11月	地域安全学会	『地域安全学会梗概集』No.27, 105-107.
首都直下地震発生後の日本経済シナリオ—エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査	共著	2012年11月	地域安全学会	『地域安全学会論文集』No.18, 執筆者名: 永松伸吾, 林春男, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(1-8)(査読有).
(その他, 論考・研究資料等) 自立と再生の地域資源—報告者からの発表2「東日本大震災とキャッシュ・フロー・ワーク」	分担執筆	2012年3月	公人社	『自治総研ブックレット13 第26回自治総研セミナーの記録』辻山幸宣・上林陽治編, 107-118.
経済復興の論点: カトリーナの教訓から民間エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査(速報)	単著 共著	2012年3月 2012年3月	関西大学 関西大学	『社会安全学研究』No.2, 32-33. 『社会安全学研究』No.2, 永松伸吾, 林春男, (共同調査につき本人担当部分抽出不可能)(113-125).
キャッシュ・フロー・ワークとは何か	単著	2012年5月	全国社会福祉協議会	『月刊福祉』2012年5月号, 52-53.
第1部現代財政の課題3 特別セッション「震災復興」	共著	2012年9月	有斐閣	『社会保障と財政—今後の方向性—財政研究』第8巻, 日本財政学会編, 106-152(セッション収録, パネリストとして参加のため担当頁は記載不可能. 座長: 林宜嗣, パネリスト: 永松伸吾, 佐藤主光).

研究業績

発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) 東日本大震災の経済的影響：阪神・淡路大震災との比較	単独	2012年 8月 3日	地域安全学会	地域安全学会東日本大震災連続ワークショップin いわき, 福島県いわき市(いわきワシントンホテル椿山荘)
災害復興技術としてのキャッシュ・フロー・ワーク	単独	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会, 福島市(コラッセふくしま)
「がんばろう福島! 絆づくり応援事業」に関するアンケート調査	共同	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会, 福島市(コラッセふくしま)
300人の雇用創出に成功した浜のミサガ「環」—Cash for Workの民間における実践例—	共同	2012年10月	日本災害復興学会	日本災害復興学会大会2012福島大会, 福島市(コラッセふくしま)
首都直下地震発生後の日本経済シナリオ～エコノミストを対象としたエキスパートアンケート調査	共同	2012年11月	地域安全学会	第31回地域安全学会研究発表会(静岡市(静岡県地震防災センター))
(招待講演) 東日本大震災から何を学ぶのか—復旧・復興とその課題—	単独	2012年 1月18日	ひょうご震災記念21世紀研究機構	21世紀文明セミナー, 神戸市中央区(人と防災未来センター)
東日本大震災から何を学ぶのか—復旧・復興とその課題—	単独	2012年 1月28日	九州国際大学	九州国際大学法学部主催シンポジウム「東日本大震災の現場に立ちあって」
『災害の経済学』巨大災害をもたらす経済への影響と復興に向けた課題	単独	2012年 2月24日	関西生産性本部	月例研究会, 大阪市北区(大阪新阪急ホテル)
巨大災害対策に関する政策選好の分析～持続可能な防災・減災政策に向けて～	単独	2012年 3月 8日	内閣府経済社会総合研究所	ESRI フォーラム「シンポジウム—震災1年後の日本—統計から見た復興の課題と経済・社会の行方—」, 東京都千代田区(大手町サンケイプラザ)
東日本大震災から1年, 震災が及ぼした経済的影響と復興過程	単独	2012年 6月 3日	地域防災防犯展	地域防災防犯展, 大阪市住之江区(インテックス大阪)
地域防災計画論	単独	2012年 6月 6日	ひょうご震災記念21世紀研究機構	災害対策専門研修, 神戸市中央区(人と防災未来センター)
雇用復興を通じて考える震災後の日本	単独	2012年 6月25日	サントリー文化財団	「震災後の日本に関する研究会 統治部会」
持続可能な防災・減災政策に向けて	単独	2012年 7月15日	法と経済学会	2012年法と経済学会大会シンポジウム「防災と財産権のコントロール」東京都千代田区(上智大学)
吹田市の巨大災害シナリオ～市民はいかに備えるべきか～	単独	2012年 8月25日	吹田市立博物館	講演会, 大阪府吹田市(吹田市立博物館)
災害復興技術としてのキャッシュ・フロー・ワーク	単独	2012年10月13日	東京大学	都市災害復興PJ研究会, 神戸市中央区(兵庫県民会館)
東日本大震災からの復興と持続可能な地域経済	単独	2012年10月20日	全日本自治団体労働組合	自治研全国集会分科会「地方財政を考える」, 神戸市中央区(神戸国際会議場)
被災地の雇用復興について	単独	2012年10月26日	関西大学社会連携部	関大防災Day, 大阪府吹田市(キャンパスポート大阪)
社会安全問題と公共政策～安全・安心な社会とは～	単独	2012年11月 9日	関西社会人大学院連合	西宮市管理職職員研修, 大阪市(キャンパスポート大阪)
巨大災害による経済的影響シナリオの構築	単独	2012年11月17日	関西大学	科研基盤S「国難となる最悪の被災シナリオと減災対策」第1回首都直下地震の被災シナリオ研究会, 東京都千代田区(関西大学東京センター)
口蹄疫対策と自治体危機管理の課題：2010年宮崎県での事例から	単独	2012年11月22日	沖縄県畜産課	沖縄県家畜保健衛生所業績発表会, 沖縄県那覇市(沖縄県庁)
東日本大震災からの経済復興と雇用創出	単独	2012年12月11日	毎日新聞社	震災危機管理セミナー, 大阪市北区(毎日新聞大阪本社)
資金制度・研究費名	役割(代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費(期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金) 文部科学省科学研究費補助金・基盤研究S	分担	2012～2016年度	1,500 (126,500)	国難となる最悪の被災シナリオと減災対策

社会安全学研究 第3号

文部科学省都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」チーム	分担	2012～2016年度	2,000 (10,000)	都市災害の経済シナリオ作成
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本公共政策学会, 日本経済学会, 日本計画行政学会, 地域安全学会, 日本自然災害学会, 日本リスク研究学会, 日本災害復興学会, 日本自治体危機管理学会				
(社会貢献活動) 高槻市産業振興審議会 委員 兵庫県学校防災アドバイザー 日本再建イニシアチブ「危機管理プロジェクト」メンバー 「大阪駅周辺地区等における防災機能を考慮した空間検討調査業務」に係る受託者選定のための契約事務審査委員会業者選定委員会委員 労働政策研究・研修機構 (JILPT)「キャッシュ・フォー・ワーク (CFW) による被災者支援業務の実態調査」委員 内閣府経済社会総合研究所「巨大災害が我が国の中長期的なマクロ経済に及ぼす影響に関する研究」委員 ジャパン・プラットフォーム (JPF) 助成審査委員会 委員 兵庫震災記念21世紀研究機構研究プロジェクト「災害時の広域連携支援の役割の考察」委員 檜葉町復興推進委員会 委員 一般社団法人キャッシュ・フォー・ワーク・ジャパン 代表理事				
(その他業績として記載を希望する事項) 農林水産省「ふるさとふれあいプロジェクト」の一環として社会安全学部「ふるさと応援隊」を組織し被災地に派遣				

研究業績

■ 林 能 成

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 検証東日本大震災	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部編、第1章 地震のメカニズムと特性—緊急地震速報と新幹線早期警報システム— (pp.35-52) を担当
日本歴史災害事典	分担執筆	2012年6月	吉川弘文館	1943鳥取地震 (pp.496-497), 1944東南海地震 (pp.500-503) を担当
(学術論文) Development of Disaster Education Material Based on Comparative Evacuation Process of Recent Two Earthquakes in Indonesia	共著	2012年9月	Asian Seismological Commission	Proceeding of 9th Asian Seismological Commission, 246-248, Munasri, M. Nakamura, D. Sugiyanto と共著, 査読有
東日本大震災における鉄道の避難誘導	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, vol.2 pp.36-37. 査読無
震災関連死に影響する地震の起こり方—余震多発による尿路合併症—	単著	2012年6月	メディカルレビュー	排尿障害プラクティス, vol.20, pp.104-111, 査読無
(その他, 論考・研究資料等) 母さんカレーで大やけど! 父さん棚の下敷きに!!	単著	2012年4月	日本地震学会	日本地震学会広報誌「なるふる」, 89号, pp.4-5.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) Development of Disaster Education Material Based on Comparative Evacuation Process of Recent Two Earthquakes in Indonesia	共同	2012年9月19日	Asian Seismological Commission	The 9th General Assembly Of Asian Seismological Commission, Ulaanbaatar, Mongolia
津波地震からの避難過程の調査と教材化～2010年インドネシア・メンタワイ地震～	共同	2012年10月19日	日本地震学会	秋季大会, 函館市市民会館
(招待講演) 繰り返す東海地震～静岡県の地震被害を振り返る～	単独	2012年1月12日	全国街道交流会議	第8回全国大会第4分科会, アクトシティ浜松
東日本大震災の被害に学び, 高槻で備える	単独	2012年1月22日	高槻市	高槻市平成23年度防災講演会, 関西大学高槻ミュージックキャンパス
緊急地震速報の現状と課題～東日本大震災では本当にうまくいったのか～	単独	2012年1月24日	関西大学	先端科学技術シンポジウム, 関西大学百年記念会館
Evakuasi dari Tsunami—Pembelajaran dari the Great East Japan earthquake—	単独	2012年2月9日	JICA/LIPI	JST/JICA プロジェクト津波ワークショップ, Ujung Genteng, Jawa Barat, Indonesia
過去の地震記録でみる 地震のゆれ in 静岡	単独	2012年2月16日	静岡県立静岡高校	公開講座「地震の基礎知識」, 静岡高校会議室
東海地震の想定内・想定外	単独	2012年4月7日	東海地震と浜岡原発シンポジウム実行委員会	シンポジウム東海地震と浜岡原発～今, 私たちにできること～, 静岡市グランシップ
幼稚園における防災と減災について～子どもの命を守るために～	単独	2012年5月14日	高槻市	高槻市幼稚園教員研修会, 高槻市教育センター
東海地震に備えるために東日本大震災から学ぶべきこと	単独	2012年5月19日	浜松工業会浜松支部	浜松工業会浜松支部総会特別記念講演, グランドホテル浜松
地震のメカニズム	単独	2012年5月21日	大阪府高齢者大学校	大阪府高齢者大学校市民活動講座, 大阪市教育会館
地震による災害と防災	単独	2012年5月22日	大阪府高齢者大学校	大阪府高齢者大学校市民活動講座, 大阪市教育会館
想定地震の見直しと防災対策～家庭・地域・行政は何をすべきか～	単独	2012年6月23日	藤枝市	平成24年度藤枝市防災研修会, 藤枝市市民会館
東日本大震災から学ぶ東海地震への備え	単独	2012年6月30日	静岡県臨床心理士会	臨床心理士・保健師・養護教諭研修会, 静岡県男女共同参画センター・あざれあ

社会安全学研究 第3号

シミュレーション技術演習	単独	2012年7月7日	静岡大学	ふじのくに防災フェロー養成講座, 静岡大学防災総合センター
即時地震情報は使いこなせるのか? ~東日本大震災前後の動向から考える~	単独	2012年7月13日	関西地震観測研究協議会	第27回総会特別講演, 常翔学園大阪センター
名古屋の地震災害に備える~東海地震と南海地震~	単独	2012年7月19日	株式会社フロムページ	夢ナビライブ2012 in NAGOYA, ポートメッセ名古屋第2展示館
東海地震の想定内と想定外~東日本大震災に学ぶ備え~	単独	2012年7月24日	静岡県教育委員会	静岡県西部地区学校防災担当者研修会, 静岡県総合教育センターあすなろ
東海地震の想定内と想定外~東日本大震災に学ぶ備え~	単独	2012年7月27日	静岡県教育委員会	静岡県東部地区学校防災担当者研修会, 静岡県東部合同庁舎
東日本大震災から学ぶ巨大地震への備え	単独	2012年7月30日	尼崎市立花公民館	尼崎市立花市民大学, 尼崎市立花公民館
地震・火山研究の成果を防災にいかす	単独	2012年8月10日	静岡県教育委員会	ニュートン・アース2012, 静岡県地震防災センター
緊急地震速報の仕組み~誤作動の例から課題を探る~	単独	2012年8月18日	青少年のための科学の祭典	青少年のための科学の祭典2012大阪大会, ハービスホール
地震学は防災に不可欠か?	単独	2012年9月6日	日本地震学会	地震学夏の学校2012, 筑波ふれあいの里
南海地震で役立たせるための緊急地震速報の課題	単独	2012年9月12日	関西大学	第85回関西大学記者懇談会, 関西大学校友・父母会館
地震のメカニズムと特性~東日本大震災に学ぶ備え~	単独	2012年11月17日	日本リスクマネジメント学会関西部会	ソーシャル・リスクマネジメント学会研修・研究会兼日本リスクマネジメント学会関西部会, 関西大学千里山キャンパス
地しんにそなえる	単独	2012年11月19日	焼津市立大井川南小学校	総合学習特別講義, 焼津市立大井川南小学校
地震と津波に備える~自分の身は, 自分で守る~	単独	2012年11月22日	浜松市立舞阪中学校	防災特別講義, 浜松市立舞阪中学校
震災に備えて知っておくこと~阪神・淡路大震災から東日本大震災, そして南海大地震まで	単独	2012年11月29日	日本金属プレス工業会	日本金属プレス工業会・第4回安全・環境シンポジウム 三宮研修センター
緊急地震速報や津波警報を使いこなせないのは, なぜか?	単独	2012年12月25日	IT 強震計研究会	第17回定例会, 東京大学地震研究所
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会) 日本地震学会, 代議員, 大会企画委員 (2012年3月まで) 歴史地震研究会, 広報委員長 (2012年9月まで) American Geophysical Union 日本地球惑星科学連合 日本災害情報学会				
(社会貢献活動) 和歌山県地震・津波被害想定検討委員会 委員 静岡県学校防災アドバイザー 静岡大学防災総合センター 客員准教授				
(その他業績として記載を希望する事項) 教員免許状更新講習「東海地震を知る・教える (基礎編)」主担当, 日本地震学会主催, 静岡大学防災総合センター, 2012年7月31日.				

研究業績

■ 元 吉 忠 寛

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書) 被災者の心理的影響とストレスケア	分担執筆	2012年2月	ミネルヴァ書房	関西大学社会安全学部(編) 検証 東日本大震災 Pp.151-165.
リスク情報の社会的伝搬とその波及効果	分担執筆	2012年7月	有斐閣	中谷内一也(編) リスクの社会心理学—人間の理解と信頼の構築に向けて Pp.135-152.
(学術論文)				
(その他, 論考・研究資料等) 惨事ストレスとこころの防災教育	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, 2, 38-39.
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) The effects of attitudinal ambivalence on behavioral intention formation.	共同	2012年1月26日	Society for Personality and Social Psychology	The 13th annual meeting for the Society for Personality and Social Psychology, San Diego, California.
医師の治験参加の有無が患者とのリスクコミュニケーションに及ぼす影響について	共同	2012年3月25日	日本衛生学会	第82回日本衛生学会学術総会, 京都大学
一般市民と医師との間の医療分野における薬のリスク等の乖離に関する研究2	共同	2012年3月31日	日本薬学会	日本薬学会第132年会, 札幌
The Effects of attitudinal ambivalence on information searches.	共同	2012年3月31日	International academic forum	The 2nd Annual Asian Conference on Psychology and the Behavioral Sciences, Osaka
The Study of the perception gaps between ordinary people and medical doctors.	共同	2012年7月18日	Society for Risk Analysis	World Congress on Risk 2012, Sydney, Australia
Delphi analysis of issues after the 2011 Great East Japan Earthquake: interim report 2.	共同	2012年7月19日	Society for Risk Analysis	World Congress on Risk 2012, Sydney, Australia
避難所運営プログラム(STEP)の効果測定(2)	共同	2012年9月22日	日本グループ・ダイナミクス学会	日本グループ・ダイナミクス学会第59回大会, 京都大学
—被災地の大学生を対象とした検討— 東日本大震災後のわが国のあり方についてのデルファイ調査(中間報告2)	共同	2012年11月11日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会第25回年次大会, 滋賀大学
医師, 薬剤師と市民との間の医療用語の認知の差異に関する研究	共同	2012年11月11日	日本リスク研究学会	日本リスク研究学会第25回年次大会, 滋賀大学
力消費情報の準リアルタイム提示による省エネ行動の促進	共同	2012年11月17日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第53回大会, つくば市
態度の両価性が情報探索方略に及ぼす影響—オンラインの情報処理を指標とした検討—	共同	2012年11月18日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第53回大会, つくば市
原子力発電に対する態度が省エネ意識に与える影響	共同	2012年11月18日	日本社会心理学会	日本社会心理学会第53回大会, つくば市
Delphi survey of issues after the 2011 Great East Japan Earthquake: interim report 3.	共同	2012年12月10日	Society for Risk Analysis	Society for Risk Analysis Annual Meeting 2012, San Francisco, California.
(招待講演) 社会安全と心理危機マネジメント—組織事故としての学校コミュニティ危機—	単独	2012年3月17日	名古屋大学大学院教育発達科学研究科	名古屋大学大学院教育発達科学研究科心理危機マネジメントコース講演会, 名古屋大学
東日本大震災とリスクの社会的増幅	単独	2012年5月12日	日本コミュニケーション研究者会議	2012年度日本コミュニケーション研究者会議, 愛知淑徳大学
防災心理学—地域防災力の向上—	単独	2012年11月1日	関西大学社会安全学部	横浜市議員関西大学社会安全学部見学会

社会安全学研究 第3号

いじめ問題の心理学	単独	2012年11月21日	関西大学社会安全学部	平成24年度関西大学高槻ミュージックキャンパス公開講座「社会安全と心理学」
災害の心理と行動	単独	2012年12月18日	高速道路調査会	平成24年度高速道路の防災に関する講習会, 東京臨海広域防災公園
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究C	分担	2010～2012年度	910 (4,680)	薬のリスク等をテーマとした医療分野へのリスクコミュニケーションの応用に関する研究
科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)研究開発領域「コミュニティがつなぐ安全・安心な都市・地域の創造」	分担	2012年度	4,963 (4,963)	大規模災害リスク地域における消防団・民生委員等の地域防災コミュニティの危機対応力向上に関する企画調査
以下、フリー記入				
(所属学会) 日本心理学会, 日本教育心理学会, 日本グループ・ダイナミックス学会(理事), Asian Association of Social Psychology, 日本社会心理学会, 日本リスク研究学会, Society for Risk Analysis, 東海心理学会, 地域安全学会, Society for Personality and Social Psychology, International Association of Applied Psychology, American Psychological Association				
(社会貢献活動) 災害と日常生活をつなぐ安全教育 箕面市立第六中学校校内研修会 2012年6月29日 箕面市立第六中学校 災害と日常生活をつなぐ防災安全教育 枚方市立桜丘小学校校内研修会 2012年10月12日 枚方市立桜丘小学校 三重県, 被害想定調査委員会委員 兵庫県, 学校防災アドバイザー 大阪府, 学校防災アドバイザー				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研 究 業 績

■ 金 子 信 也

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、 担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
特集「東日本大震災」 東日本大震災被災者の精神健康を守るために	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, 第2号, pp.40-41, 査読無
Kan-Dai 1 セミナーの効果「被災者のメンタルヘルス」の場合	単著	2012年3月	関西大学社会安全学部	社会安全学研究, 第2号, pp.59-67, 査読有
東日本大震災被災者の精神健康とリスクマネジメント	単著	2012年3月	日本リスクマネジメント学会	危険と管理, 第43号, pp.150-164, 査読有
(その他, 論考・研究資料等)				
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表)				
防災教育の重要性	単独	2012年6月23日	日本リスクマネジメント学会	日本リスクマネジメント学会 関東部会 (専修大学 [東京都千代田区])
(招待講演)				
労働諸条件と事故	単独	2012年6月30日	関西大学先端科学技術推進機構	Seminar-Series "SAFETY SCIENCE" 第25回社会安全学セミナー (関西大学ミューズキャンパス [大阪府高槻市])
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会)				
日本衛生学会 日本産業衛生学会 日本公衆衛生学会 日本リスクマネジメント学会 (評議員・AMAROK Japan 主任研究員) 日本ソーシャルマネジメント学会 (事務局長代理)				
(社会貢献活動)				
未来 (あす) のトラック研究会 高槻市自殺対策連絡協議会委員 Kan-Dai 1 セミナー 「あなたの性格を振り返ってみませんか?」 2012年6月28日 東大谷高等学校 (大阪府) Kan-Dai 1 セミナー 「あなたの性格を振り返ってみませんか?」 2012年9月27日 奈良県立平城高等学校 (奈良県) Kan-Dai 1 セミナー 「あなたの性格を振り返ってみませんか?」 2012年12月20日 兵庫県立北摂三田高等学校 (兵庫県) 総合的な学習の時間 「被災者の心理」 2012年11月29日 兵庫県立須磨友が丘高等学校 (兵庫県)				
(その他業績として記載を希望する事項)				
『京都新聞』2012年2月9日 (木) 記事「[想定外] 海底トンネル事故 シールド工法を過信 安全神話見直し急務」にコメント 『神戸新聞』2012年2月9日 (木) 記事「海底トンネル事故 安全な工法過信」にコメント 『毎日新聞』2012年5月31日 (木) 記事「トンネル爆発 ガスの危険性 認識に甘く」にコメント 関西大学オープンキャンパス サマーキャンパス 「あなたの性格を振り返ってみませんか?」 2012年8月5日 (関西大学千里山キャンパス) 関西大学オープンキャンパス オータムキャンパス 「あなたの性格を振り返ってみませんか?」 2012年10月27日 (関西大学千里山キャンパス)				

■ 河野和宏

著書、学術論文等の名称	単著・共著 ・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称, 「単著」は最初と最後の頁, 「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名, 担当部分の頁, 査読有の場合はその旨
(著書)				
(学術論文)				
(その他, 論考・研究資料等) 東日本大震災から考える情報セキュリティ	単著	2012年3月	関西大学社会安全学 部	社会安全学研究, No. 2, P42-43, 2012 (査読なし)
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) マルチタッチアクションを用いたタブレッ ト型端末の所有者認証	共同	2012年3月6日	電子情報通信学会	電子情報通信学会2012年総合大会(岡山 大学), D-21-6, P230, 中村公美, 河野和 宏, 伊藤義道, 馬場口登
Tablet Owner Authentication Based on Behavioral Characteristics of Multi- Touch Actions	共同	2012年11月15日	IEEE	Proc. of International Conference on Pattern Recognition (ICPR 2012) (Tsukuba, Japan), 4 pages, K. Nakamura, K. Kono, Y. Ito, N. Babaguchi (査読あり)
(招待講演) [特別講演] 高等教育を通して安全・安心な 社会を構築するには—関西大学社会安全学 部での取り組みとこれからの課題—	単著	2012年12月20日	電子情報通信学会	電子情報通信学会安全性研究会(京都高 度技術研究所), 6ページ, 河野和宏
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額)(単位・千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
以下, フリー記入				
(所属学会) 電子情報通信学会 (IEICE) 情報処理学会 (IPSJ) The Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Association for Computing Machinery (ACM)				
(社会貢献活動) Kan-Dai 1セミナー「安全・安心にインターネットを使うために」(2012年8月30日), 私立神戸野田高等学校				
(その他業績として記載を希望する事項)				

研究業績

■ 城下英行

著書、学術論文等の名称	単著・共著・分担執筆	発行の年月	発行所	雑誌等の名称、「単著」は最初と最後の頁、「共著」「分担執筆」は編著者・共著者名、担当部分の頁、査読有の場合はその旨
(著書) 復興と支援の災害心理学：大震災から「なに」を学ぶか	分担執筆	2012年7月	福村出版	藤森立男・矢守克也編。「次へ向けて一防災教育」, pp.239-258
(学術論文) 防災教育から防災共育へ	単著	2012年3月	とよなか都市創造研究所	TOYONAKA ビジョン 22, 第15号, pp.10-17, 2012年(査読無し)
東北地方太平洋沖地震と地震防災に関する最先端の研究	共著	2012年12月	物理教育学会	飯尾能久, 矢守克也, 城下英行, 岩堀卓弥著. 物理教育, 第60巻, 第4号, 2012年(査読有り). 共同研究につき, 本人担当部分抽出不可能.
(その他, 論考・研究資料等) 東日本大震災と防災教育	単著	2012年3月		社会安全学研究, 第2号, pp.44-45, 2012年
発表・講演の題目	共同・単独	年月日	学会・団体等の名称	大会等の名称, 場所
(学会発表) What kind of disaster education should be explored?	単独	2012年8月25日	International Institute for Infrastructure Renewal and Reconstruction	International Conference on Disaster Management 2012, Japan
Multilayer Disaster Education through Collaboration between a Disaster Education Centre and a Local University	単独	2012年8月29日	International Disaster and Risk Conference 2012	International Disaster and Risk Conference 2012, Davos, Switzerland
What is the role of new universities in disaster management? —From 総合 to 総合—	単独	2012年9月21日	Association of Pacific Rim Universities	The 8th APRU Research Symposium on Multi-hazards around the Pacific Rim, Japan
防災教育センターを活用した複層的な学びの実現	単独	2012年11月3日	日本安全教育学会	日本安全教育学会第13回大阪大会, 大阪教育大学
満点計画を活用した防災共育	共同	2012年11月9日	日本地震工学会	日本地震工学会大会2012, 国立オリンピック記念青少年総合センター
英国の安全教育—複層的な学びの提供—	単独	2012年11月26日	土木学会安全問題研究委員会	安全問題討論会 '12, 土木学会
(招待講演(講演会等)) 安全教育の進め方 ～防災教育をすすめる観点～		2012年1月20日		山城地方学校安全研究協議会, 山城総合文化センター
新しい防災の学び —防災教育から防災共育へ—		2012年1月21日		千里丘中学校区地域教育協議会「教育フォーラム」講演会, 吹田市立千里丘市民センター
地震等災害時の危機管理体制の構築にむけて		2012年2月3日		大阪府立支援学校PTA協議会冬季研修会, アイーナ大阪
学校における防災教育について		2012年2月15日		第4回海南市学校教育防災対策会議, 海南市役所下津出張所
新しい防災教育のかたち —防災教育から防災共育へ—		2012年3月5日		平成23年度南部圏域健康危機管理及び母子保健関係職員研修会, 徳島県阿南保健所
新しい防災教育の実現にむけて —防災教育から防災共育へ—		2012年3月11日		東日本大震災から1年 いま一度, 津波防災を考える, 大阪府津波・高潮ステーション
防災の基本理念を学ぶ 災害への備えと防災教育の必要性		2012年6月4日		大阪府防災教育研修, 大阪府教育センター
自然災害に対する防災教育 —防災教育から防災共育へ—		2012年7月2日		平成24年度大阪府小・中学校新任教頭研修, 大阪府教育センター
防災教育から防災共育へ		2012年8月2日		防災教育研修会, 豊中市立豊南小学校
防災教育から防災共育へ		2012年8月3日		高槻市教頭研修会, 高槻市教育センター

社会安全学研究 第3号

豊かな心の元気な子どもを育てる学校園づくり 情熱の和 命の教育 ～学校における防災教育～		2012年8月3日		太子町教員研修会, 太子町役場
学校安全と防災共育		2012年8月27日		大阪府新任保健主事研修会, アウィーナ大阪
なぜ人は逃げないのか		2012年10月22日		海洋研究開発機構平成24年度安全講演会, 独立行政法人海洋研究開発機構横須賀本部
地域で取り組む防災活動		2012年11月7日		泉大津市防災講演会, 泉大津市民会館
防災と防災学習の基本を学ぶー災害への備えと防災共育の必要性ー		2012年12月3日		東大阪市教頭主任研修, 東大阪アリーナ
資金制度・研究費名	役割 (代表・分担)	期間	平成24年度の研究経費 (期間全体の額) (単位:千円)	研究テーマ
(競争的資金)				
京都大学防災研究所一般共同研究	代表	2011～2012年度	1,600 (3,200)	「満点計画による学習プログラム」の時間的・空間的拡大のための学習コンポーネント開発
文部科学省科学研究費補助金・若手研究(B)	代表	2012～2014年度	800 (2,100)	「防災共育」実現のための理論構築と地域社会での実践
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(B)	分担	2012～2015年度	700 (2800 (予定))	大規模環境汚染事故による地域の崩壊と復興:チェルノブイル, アイカ, フクシマ
地球市民財団	代表	2012年度	300 (300)	ネパール国カトマンズ・ダハチョーク地区における持続的な防災体制の構築
以下, フリー記入				
(所属学会)				
日本自然災害学会				
日本安全教育学会				
日本災害情報学会				
地域安全学会				
日本地震工学会				
大学教育学会				
(社会貢献活動)				
大阪府立吹田東高等学校 学校協議会 委員				
兵庫県 学校防災アドバイザー (姫路市立家島小学校担当)				
大阪府 防災教育推進委員会 委員長				
大阪府 学校防災アドバイザー (大阪府立三島高等学校担当)				
(その他業績として記載を希望する事項)				
Research Affiliate, Disaster and Development Centre, Northumbria University				
大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター共同研究員				
Associate Tutor, Institute of lifelong learning, Leicester University				